

歴

史

書

3

2007
No. 170



通

信

節分、方相氏、熊送り／春成秀爾

歴史書新刊ニュース〈1・2月〉

歴史書以外の人文社会図書新刊案内〈1・2月〉

会員16社歴史書年間発行一覧

歴史書懇話会

節分、方相氏、熊送り

春成 秀爾

(国立歴史民俗博物館教授)

夜、電灯を消して真っ暗になった部屋の隅に向かって煎った大豆を投げつける。「鬼は外、福は内、ぱらっ、ぱらっ、ぱらっ、ぱらっ、豆の音、鬼はこっそり逃げていく」の唱歌とともに、鹿児島県加世田市で小学生時代をおくった私の2月3日の思い出である。

貴族社会の節分の行事で鬼やらいと豆まきをおこなうようになったのは室町時代のことという。しかし、その起源は、宮廷で大晦日の夜、悪鬼を追い払う追儺の行事にあるから、歴史はぐっとさかのぼる。

追儺の文献上の初見は、諸国に疫病がはやって百姓が多く死んだので土で牛の形を作て大いに儺を催したという飛鳥時代、706年の『続日本紀』の記事である。ただし、『元興寺縁起』に593年のこととして、仏舎利を鬼魅から守るのに車に方相を乗せて引いたという記事があるのでも、方相氏は6世紀にすでに存在していたことになる。追儺のときに大舎人がかぶる方相氏の仮面は黄金の四つ目をもっていたと『延喜式』(927年)にみえる。『政事要略』(1008年頃)には、四つ目の仮面をかぶり、右手に盾、左手に矛をもつ方相氏が鬼を追いやる様子を描いた絵が収め

られており、四つ目の仮面とは、二つ目を上下二段に配したものであることがわかる。

追儺のときにかぶる仮面の実物は、鎌倉時代の遺品が法隆寺にのこされている。しかし、この仮面は方相氏ではなく悪鬼がかぶる二つ目の仮面である。平安ないし鎌倉時代の間に、仮面をかぶる役が逆転し、以後、仮面といえば鬼がかぶるものになり、現在にいたっている。

追儺の源流は古代中国にある。『周礼』(西周の諸制度について記した書)によると、方相氏は熊皮を蒙り、黄金色の四つ目をもち、朱色の下裳のうえに黒い上衣を着けて、戈をとり盾を掲げて、百官をひきい、儺のときは室内を探索して悪疫を駆逐し、大喪の際は墓坑に入って四隅を戈で撃ち魍魎を殴つ、という。その行事は民間に下って中国でも現在までつづいている。

方相氏はなぜ熊皮を蒙り、四つ目の仮面をかぶっているのであろうか。そもそも方相氏とは何者であろうか。考古学が本領を發揮するのは、ここからである。

山東省層山遺跡の殷代の青銅礼器には、左右の手に戈と盾をもつ人の

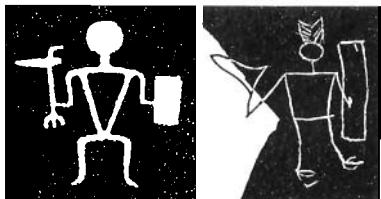
文字記号を印刻してある。白川静博士は、偏は上に羽飾りをつけた盾、旁は戈からなる「戦」という字の図象と説明している。これとまったく同じといってよい図像が、奈良県清水風遺跡などから見つかった弥生土器に描いてあり、その数はすでに十指を屈する。両者は千年の時間のひらきがあるけれども、中国ではおそらくとも西周代以降、方相氏の伝統がつづいているので、偶然の一一致とは思えない。

弥生土器の絵画に樓閣のような中國起源の建物の影響があらわれていることはすでに説かれている。戈も盾も弥生遺跡から発掘されているので、戈と盾をもつ人の図像もまた、中国に由来する習俗の伝来として問題にしなければならない。すなわち、弥生時代、おそらくとも前1世紀には方相氏の習俗が、日本列島に伝来していたのではないだろうか。

考古資料としては、その後、古墳時代、6世紀に戈と盾をもつ武人をかたどった埴輪が、埼玉県や千葉県の古墳から見つかっている。戈は古墳の副葬品として見出されることはないから、通常の武器とは考えにくい。

弥生・古墳・飛鳥時代と、方相氏の存在を点線で結ぶことができると思えば、方相氏の初現は考古資料では前1世紀までさかのぼり、前漢代の文化の影響は弥生文化の思わぬところまで及んでいる可能性があることを考えさせる。

せんじょうだい
山東省前掌大遺跡では、熊の頭



中国・層山、殷代 奈良・清水風、弥生中期
骨の内部を削り抜いて作った仮面が西周代の墓のなかからみつかっている。おそらく方相氏がかぶって墓坑内の邪鬼をはらったあと、副葬したのであろう。

熊の頭骨というと、近年、遼寧省の紅山文化、約6千年前の牛河梁遺跡の積み石墓から副葬された熊の下顎骨がたくさん見つかっているのが注目される。中国の新石器時代、黄河流域以南には豚の頭骨や下顎骨を墓にいれて邪惡を斥ける習俗が発達していた。その習俗が北方では熊に変わるのであろう。豚と熊ではその大きさ・獰猛さにおいて雲泥の差があるから、熊の下顎骨のほうがはあるかに辟邪の効果があったにちがいない。

ユーラシア大陸の極北から北海道にかけて熊送りの習俗が広く分布している。熊は森の王、森の主として人間界に豊かさをもたらしてくれるという信仰がその根底にある。その起源については、1926年のハロウェルの論文以来、議論されてきたが、先史時代までさかのぼる資料となるとほとんど北海道のオホーツク文化の熊の骨塚に限られていたために、これまで空想の域をこえることができなかった。牛河梁遺跡での熊の下顎骨の発見は、熊に対する崇拝の

歴史が中国では新石器時代までさかのぼることを意味する。熊の下顎骨を辟邪に使う習俗が、その後、殷代を経て西周代の熊の頭骨仮面や熊皮を蒙る方相氏に連なっているとすれば、熊に対する信仰と儀礼の歴史は一本の線となって、私たちの眼前に現れてくる。

四つ目の仮面の起源について、これまで説明されたことがあるのか、私は知らない。仮装の最古の形は、ヨーロッパの旧石器時代の洞窟壁画によると、野牛や鹿などの動物からはぎとった頭つきの毛皮をそのままかぶることであった。その伝統はシベリアやアメリカの原住民の間では19世紀頃までのこっていた。狩った熊から毛皮をはぎとって「ぬいぐるみ」を作るときに、熊の目の穴に義眼二つをつけ、その下位にぬいぐるみを着た人が外を見ることができるように目の孔二つをあける。それをかぶると、目はあわせて四つになる。それを模して作った仮面が四つ目の

仮面であったと私は推定する。下裳が朱色、上衣が黒色というのは、熊の血肉と毛皮の色をうつしているのである。

方相は方形の相、つまり熊の頭を角張った方形に抽象化した仮面をかぶっていた様子から生じたものであって、方相氏は熊相氏であり、その起源は熊が邪悪を駆除するという新石器時代以来の信仰にあった。さらに、熊送りの起源地の一つは中国の紅山文化にあった、と私は考える。

縄文時代の仮面のことを調べていくうちに、方相氏の仮面の問題にめぐりあい、その検討を進めていく過程で、小学生のときに経験した豆まきの本質に迫ることができた。ようやく得た見通しを前に、研究には興味の持続が第一というのが私の感懐である。

表紙図版 「方相氏と疫鬼」(『政事要略』卷二九、『新訂増補国史大系』第28巻、吉川弘文館、1964年)

新刊ニュース

1・2月発行図書

*発売は予定のものもあります

歴史一般

辞典／年表・地図／歴史学・補助学

歴史考古学大辞典

小野正敏・佐藤 信・館野和己・田辺征夫編
四六倍判 1344頁 特価29,400円（07年10月末まで。以降33,600円）
吉川弘文館〔2月刊〕

まったく新しい〈歴史辞典〉誕生！ 歴史学・考古学・民俗学・美術史・建築史など、幅広い分野の共同研究の成果を結集した3270項目。
978-4-642-01437-3

能楽史年表 古代・中世編

鈴木正人編
A5判 416頁 15,750円
東京堂出版〔1月刊〕

猿楽・田楽・能に関する記事を、古記録よりまとめた初の年表。約7000の記事からは、誰が・いつ・どこで・どのような目的で催したかがわかり、興味深い。
978-4-490-20589-3

大宰府古代史年表

付 官人補任表
川添昭二監修 重松敏彦編
菊判 652頁 16,800円
吉川弘文館〔1月刊〕

536年～1155年の大宰府関係記事を集め。対外関係、西海道地域との関わり、観世音寺の歴史、平安後期大宰府官人の動向がわかる。
978-4-642-01433-5

考古学

概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

ごはんとパンの考古学

市民の考古学1
藤本 強著
四六判 194頁 1,890円
同成社〔1月刊〕

人類の三大主食たる米と麦、その製品としてのごはんとパンについて、起源から伝播そして世界的な広がり等を興味深くわかりやすく解説する。
978-4-88621-383-9

石垣が語る江戸城

ものが語る歴史12
野中和夫編
A5判 400頁 予価7,000円
同成社〔2月刊〕

日本最大級の城郭である江戸城。その石垣群に焦点をあてて詳細に分析。様々な表情を見せる江戸城を、多くの写真とともに描き出す。
978-4-88621-379-2

日本古代社会と物質文化

秋山浩三著
A5判 670頁 12,600円
青木書店〔1月刊〕

遺構における位置関係・組成・他遺物類との共存関係など、遺物を考古学的手法を駆使して多角的視点から詳細に検証し、日本古代の社会像に迫る。
978-4-250-20624-6

日中交流の考古学

茂木雅博編
B5判 648頁 15,750円
同成社〔2月刊〕

原始・古代よりの大陸と日本の文化的相互関係を中心に日本と中国の研究者50人が、さまざまなテーマを追求する渾身の力作論文を収録。
978-4-88621-384-6

常陸の古墳

茂木雅博著
A5判 288頁 6,300円
同成社〔1月刊〕

茨城県の古墳について長年にわたり発掘調査研究を積み重ねた著者が、発表した諸論文より精選して一書とし、常陸国の古墳時代像に迫る。
978-4-88621-380-8

儀礼と習俗の考古学

春成秀爾著

B5判 472頁 14,700円

培書房〔1月刊〕

縄文時代を中心に旧石器時代から一部は近代までの狩獵・採集・農耕・葬送等にかかる儀礼と習俗の様相を解明する。

978-4-8273-1209-6

北東アジア交流史研究

古代と中世

前川要編

A5判 554頁 12,600円

培書房〔2月刊〕

環日本海沿岸諸国が、歴史的にどのような交流を持ち影響を受けていたか、考古学・文献学等の視点より解き明かす。

978-4-8273-1212-6

日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

壬申の乱

戦争の日本史2

倉本一宏著

四六判 312頁 2,625円

吉川弘文館〔1月刊〕

古代史最大の皇位継承戦争。その眞の首謀者は持統天皇だった！ 戦闘の経過を克明に辿り、あたらしい「壬申の乱」像を明らかにする。

978-4-642-06312-8

源平の争乱

戦争の日本史6

上杉和彦著

四六判 292頁 2,625円

吉川弘文館〔2月刊〕

主役は義経だけではない！ 一ノ谷合戦「坂落とし」の真相や戦の中の民衆から、源氏武士団のリベンジ“源平合戦”の歴史的意味を問う。

978-4-642-06316-6

根城跡

陸奥の戦国大名南部氏の本拠地

日本の遺跡19

佐々木浩一著

四六判 198頁 1,890円

同成社〔1月刊〕

陸奥一帯を支配した戦国大名南部氏の本拠地・根城について、早くから行われてきた発掘調査から主殿等の建築物復元までを平易に解説する。

978-4-88621-381-5

日根荘遺跡

和泉に残る中世荘園の景観

日本の遺跡20

鈴木陽一著

四六判 180頁 1,890円

同成社〔2月刊〕

豊富な史料から現存する寺社やため池が中世以来のものと確認された日根荘について、考古学的側面より実証しつつその実像を描き出す。

978-4-88621-386-0

詳細政事要略索引

阿部 猛編

A5判 300頁 予価7,000円

同成社〔2月刊〕

平安時代研究に必要不可欠な史料の「政事要略」を、一般的の語句と官職・人名等いくつかの項目に分け、利用しやすく工夫された総索引。

978-4-88621-382-2

正智院聖教目録

下巻

高野山正智院經藏史料集成3

山本信吉編

B5判 770頁 39,900円

吉川弘文館〔2月刊〕

高野山真言密教の発展の歴史を伝えた未公開の正智院聖教の目録と、その解説を掲載する。「写本の部」後半と「版本の部」を収める。

978-4-642-01406-9

漢字テキストとしての古事記

神野志隆光著

A5判 232頁 2,310円 東京大学出版会〔2月刊〕

神話や古い伝承を書きとどめたのではなく、できごとを漢字で書くことにより成立したテキストとして『古事記』を読みなおす。

978-4-13-083044-7

朝鮮・中国と日本古代大臣制

「大臣・大連制」についての再検討

黒田達也著

A5判 420頁 6,090円 京都大学学術出版会〔2月刊〕

わが国独自の政治形態とされる大臣・大連制を、朝鮮三国と中国の官位制との共通性に注目することで解明することを試みた先駆的研究。

978-4-87698-706-1

終末期古墳と横口式石槨

山本 彰著

A 5 判 374頁 12,600円 吉川弘文館〔1月刊〕

仏教文化と古墳終焉の関係を考察し、終末期古墳から古代国家の成立過程を追う。横口式石槨の変遷と出現背景、被葬者を検討。

978-4-642-09308-8

日本古代女性史論

義江明子著

A 5 判 388頁 9,975円 吉川弘文館〔1月刊〕

古代の女性は地域社会のなかでどう生きたのか。“家族”を超えた社会的な役割と、“女=聖”という靈的優位性の観念を批判的に再検討。

978-4-642-02456-3

家族の古代史

恋愛・結婚・子育て 歴史文化ライフラリー-227

梅村恵子著

四六判 220頁 1,785円 吉川弘文館〔2月刊〕

中国の影響を受けつつゆるやかな結婚慣習をもち続けた古代家族から、夫婦別姓や未届婚など多様化する現代の「家族のあり方」を再考する。

978-4-642-05627-4

古代の地方官衙と社会

日本史リブレット8

佐藤 信著

A 5 変型判 112頁 840円 山川出版社〔2月刊〕

近年の官衙遺跡の発掘調査によりあきらかになってきた実像を手がかりに、地方社会から、中央や貴族を中心とした古代国家像を見直す。

978-4-634-54080-4

腹黒い貴族たち（仮題）

繁田信一著

四六判 232頁 予価2,320円 柏書房〔2月刊〕

公費の横領、賄賂の要求、偽装の隠蔽から、闇討ち、惨殺、皆殺しまで、王朝貴族の「不祥事」が続々。隠し切れないスキャンダルの数々。

978-4-7601-3036-8

平安京の住まい

西山良平・藤田勝也編

菊判 326頁 4,200円 京都大学学術出版会〔2月刊〕

從来、貴族と庶民に分別して論じられてきた居住と住宅。両者を合わせて検討することで、各々の成立に関係性を見出した、画期的試み。

978-4-87698-697-2

日本古代国家の仏教編成

中林隆之著

A 5 判 450頁 9,975円 塙書房〔2月刊〕

六世紀後半～十世紀の古代国家の仏教政策の基本構造と展開過程を、公的法会の検討を通じて考察する。

978-4-8273-1210-2

王朝のみやび

歴史文化セレクション

目崎徳衡著

四六判 304頁 2,415円 吉川弘文館〔1月刊〕

古今・伊勢・源氏や書跡・大和絵などを生み出した「みやび」な王朝文化。その創造・特質・影響を歴史的に解明し、多彩な人間像を説く。

978-4-642-06305-0

平安京のニオイ

歴史文化ライブラリー-224

安田政彦著

四六判 238頁 1,785円 吉川弘文館〔1月刊〕

排泄・廃棄物・動物・死など、都のさまざまなニオイを再現。一方で、薫香の文化を芸術にまで昇華させた貴族の心性を浮き彫りににする。

978-4-642-05624-3

日本中世奴隸制論

磯貝富士男著

A 5 判 674頁 12,600円 校倉書房〔1月刊〕

自由民の奴隸身分または奴隸的隸属者への転落現象に焦点を合わせて、その歴史的傾向を追求し、中世社会の歴史的性格を明らかにしようとした。

978-4-7517-3810-8

朝河貫一 比較封建制論集

朝河貫一著 矢吹晋訳

A 5 判 700頁 予価9,975円 柏書房〔2月刊〕

日本封建制とヨーロッパ封建制を比較しながら、常に世界史のなかへ日本を位置づけることを意識した朝河貫一。国内外での論文・講演録を収録。

978-4-7601-3038-2

瀬戸内海地域社会と織田権力

思文閣史学叢書

橋詰茂著

A 5 判 390頁 7,560円

思文閣出版〔1月刊〕

特産物の塩、周辺物資の海上輸送、在地権力の動向、海賊衆や真宗勢力の台頭、制海権をめぐる抗争など、瀬戸内海と四国をとりまく実態を明かす。 978-4-7842-1333-7

書いておぼえる「江戸名所図会」くずし字入門

菅野俊輔編著

A 5 判 136頁 1,260円

柏書房〔2月刊〕

江戸でもっとも有名な「江戸名所図会」を使ったくずし字入門。日本橋・神田・浅草など、江戸っ子たち自慢の町々をくずし字で読み解きながら探索。 978-4-7601-3039-9

近世武家の「個」と社会

身分格式と名前に見る社会像

堀田幸義著

A 5 判 292頁 6,000円

刀水書房〔1月刊〕

近世武家社会におけるヒエラルキー再生産の回路・秩序維持の装置について仙台藩伊達家を対象に考察。身位・書札札・名前の問題を通して実相を探る。 978-4-88708-355-4

武家奉公人と労働社会

日本史リブレット45

森下 徹著

A 5 変型判 112頁 840円

山川出版社〔2月刊〕

近世社会を支配した武士がどのような形で武家奉公人を必要とし、どのような手段で確保していたかを手がかりに、近世都市の労働社会のありように迫る。

978-4-634-54450-3

近世山村史の研究

江戸地廻り山村の成立と展開

加藤衡拡著

A 5 判 316頁 13,650円

吉川弘文館〔1月刊〕

高い生産力を發揮した、江戸近郊の山間地域。「山」利用の実態、林業を支える村構造を考察。商品経済的な林業の成立を中心に特徴を解明。 978-4-642-03419-7

武士の周縁に生きる

身分的周縁と近世社会 7

森下 徹編

四六判 262頁 3,150円

吉川弘文館〔1月刊〕

支配をさえた大庄屋や地役人、藩に抱えられた藩医や相撲取、大坂の国問屋や家臣団など、武士身分をとりまく人びとの姿に迫る。 978-4-642-06563-4

江戸の町役人

歴史文化セレクション

吉原健一郎著

四六判 224頁 1,785円

吉川弘文館〔2月刊〕

江戸の町々を支配した町役人とは何か。封建都市江戸の発展を背景に、町年寄・町名主など、町役人制度の知られざる実態を明らかにする。 978-4-642-06306-7

近世の女性相続と介護

柳谷慶子著

A 5 判 344頁 9,450円

吉川弘文館〔2月刊〕

女性の武家相続、大名家の奥向、姉家督に、相続の実情を考察する。また介護を支える家族の役割を、武士の「看病断」などから探り出す。 978-4-642-03420-3

海と川に生きる

身分的周縁と近世社会 2

斎藤善之編

四六判 300頁 3,150円

吉川弘文館〔2月刊〕

〈主な内容〉水辺の民への視線／海士／水主／船大工棟梁／荷宿／紀州藩の天草集荷請負人／蝦夷地「場所」三役／海と川に生きる 978-4-642-06558-0

近代土地制度と不動産経営

森田貴子著

A 5 判 336頁 8,925円

壇書房〔2月刊〕

明治期の土地制度と不動産経営の関連性を明らかにしつつ、不動産経営が形成していく過程を三井と三菱の事例に基づき解明。

978-4-8273-1211-9

幕末維新の政治と天皇

高橋秀直著

A 5 判 574頁 12,600円

吉川弘文館〔1月刊〕

近代日本国家はなぜ天皇を必要としたのか。複雑な政治過程を、天皇と「公議」をキーワードに解明。薩長同盟に新たな解釈を加える。 978-4-642-03777-8

近代知識人の西洋と日本

同成社近現代史叢書10 森口多里の世界

秋山真一著

四六判 240頁 予価2,600円

同成社〔2月刊〕

大正から昭和初期に美術評論家・民俗学者として活躍した森口多里の足跡を辿り、近代日本の知識人にとっての西洋と日本という命題に迫る。 978-4-88621-385-3

戦争犯罪の構造

日本軍はなぜ民間人を殺したのか

田中利幸編

四六判 320頁 3,780円

大月書店〔2月刊〕

軍隊の本質に迫る歴史研究書。

978-4-272-52078-7

日中戦争から世界戦争へ

永井和著

A 5判 500頁 7,980円

思文閣出版〔2月刊〕

華北に利権を求める日本。イギリス・アメリカ・ソ連を相手にしてどのような対応をしたのか。日本が世界戦争への道を歩んでゆく姿を明らかにする一書。

978-4-7842-1334-4

「満洲」記憶と歴史

山本有造編著

A 5判 392頁 4,830円 京都大学学術出版会〔2月刊〕

「満洲」が終わって60年。しかし、満洲の記憶の語りに終わりはない。戦後の政治状況等に振り動かされた「満洲」を語ることの歴史性をあばく。 978-4-87698-693-4

モノと子どもの戦後史

天野正子・石谷二郎・木村涼子著

四六判 320頁 2,940円

吉川弘文館〔2月刊〕

粉ミルク・わらべ唄・制服・バリカン・学习机・給食・おやつ・マンガなど、子どもたちを取りまく「モノ」が語る、戦後日本社会の姿。 978-4-642-07971-6

山梨県の歴史散歩

歴史散歩19

山梨県高等学校教育研究会社会科部会編

B 6型判 328頁 1,260円 山川出版社〔2月刊〕

史跡・文化財をたずね歩く都道府県別のシリーズ。文化財公開施設・散歩便利帳・参考文献・おもな祭りや年表など付録も充実。

978-4-634-24619-5

世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

黄金の島 ジパンゲ伝説

歴史文化ライフラリー226

宮崎正勝著

四六判 238頁 1,785円

吉川弘文館〔1月刊〕

『黄金の国』幻想はなぜ生まれたのか。金銀の産出量と輸出入量、金銀島探索などから、黄金に魅せられた人びとが紡いだ伝説の謎に迫る。 978-4-642-05626-7

選ばれた民（仮）

ナショナル・アイデンティティと宗教

アントニー・D・スミス著 一條都子訳

A 5判 420頁 予価5,040円

青木書店〔2月刊〕

ナショナリズム研究の泰斗 A.D. スミスが、ナショナル・アイデンティティの4つの源泉が果たす役割・構造を分析。ナショナリズムと宗教の連関を描く。 978-4-250-20704-4

東大生に語った韓国史

韓国植民地支配の合法性を問う

李泰鎮著 鳥海豊訳

四六判 264頁 3,150円

明石書店〔12月刊〕

韓国併合に至るまでの諸条約が脅迫と偽造に満ちたもので、条約自体が法的に成立していないことを論証する。歴史認識問題の根幹に迫る東大講義録。 978-4-7503-2451-7

日韓交流の歴史

先史時代から現代までの共通教材

歴史教育研究会(日本)、歴史教科書研究会(韓国)編

A 5判 456頁 予価3,360円

明石書店〔2月刊〕

東京学芸大学とソウル市立大学の研究者が9年がかりで完成させた初の日韓交流通史。写真・地図等も多く掲載し、教材としての完成度は随一の内容。 978-4-7503-2483-8

南アジア史3 南インド

世界歴史大系

辛島 昇編

A5判 460頁 6,300円

山川出版社[2月刊]

「世界歴史大系」第2期（14巻）の第1回配本。従来、北を中心とした歴史の一部として扱われていた「南インド」を独立して先史から近代まで扱う。 978-4-634-46203-8

知っておきたい中東II

歴史教育者協議会編

A5判 240頁 2,940円

青木書店[2月刊]

世界の動きを理解するカギとなるイスラム世界——多様な信仰・文化が共存する中東地域の成り立ちを豊富な資料・図版とともに紹介する。 978-4-250-20703-7

タタールのくびき

ロシア史におけるモンゴル支配の研究

栗生沢猛夫著

A5判 488頁 9,345円 東京大学出版会[1月刊]

13世紀中葉から240年間に及ぶモンゴルによるロシア支配の持つ意味を、ロシア史料の丹念な読み解きから明らかにする。「くびき」の認識を問い合わせる労作。

978-4-13-026130-2

啓蒙運動とフランス革命

革命家バレールの誕生

山崎耕一著

A5判 450頁 9,500円

刀水書房[2月刊]

革命家バレールを同時代の社会の中に置き戻し、相対化。「啓蒙思想」と呼ばれる思想運動の中で彼が思想的にいかにして誕生したかを明らかにする。 978-4-88708-358-5

救出への道

シンドラーのリスト・真実の歴史

ミーテク・ベンバー著

四六判 288頁 2,940円

大月書店[1月刊]

唯一の生き証人が語るユダヤ人救出劇の真実。

978-4-272-53041-0

文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

源氏物語作中人物事典

西沢正史編

A5判 340頁 4,725円

東京堂出版[1月刊]

本書は「源氏物語」各巻のあらすじ、主要作中人物と脇役60名の解説、人物ごとの名文抄よりなる。登場人物の描かれ方と生き方から

「源氏物語」に迫る。 978-4-490-10707-4

図書館の誕生

L. カッソン／新海邦治訳

四六判 230頁 2,300円

刀水書房[2月刊]

古代世界図書館について最初の包括的研究。

紀元前3千年紀の古代西アジアの図書館の誕

生から図書館史の流れを根本的に変えた初期

ビザンツ時代まで。 978-4-88708-356-1

戦国期武田氏領の形成

芝辻俊六著

A5判 294頁 7,350円

校倉書房[2月刊]

政権中枢を構成した行政機構のありようを、また家臣団編成の特徴と行政機構との関連を明らかにし、朝廷・幕府に対する外交戦略と領域支配の実態を究明。

978-4-7517-3820-7

南原繁の言葉

8月15日・憲法・学問の自由

立花隆編

四六判 352頁 2,310円 東京大学出版会[2月刊]

2006年8月15日、東大安田講堂で行われた「8月15日と南原繁を語る会」をもとにした講演集。編者ははじめ大江健三郎、佐々木毅、姜尚中、高橋哲哉ら豪華執筆陣。

978-4-13-001004-7

阿蘇神社

阿蘇惟之編

四六判 244頁 2,310円

学生社[1月刊]

阿蘇山を祭る肥後国一の宮と阿蘇十二神の発生、数々の神話・伝説や古式を伝える寺殊神事・神饌、阿蘇国造と阿蘇宮司家など、謎を秘めた阿蘇神社の全て。

978-4-311-40727-7

松尾大社

松尾大社編

四六判 216頁 2,100円

学生社〔2月刊〕

京都を鎮守する古社・松尾大社とは何か？
大社創建と祭神の謎、古式を伝える特殊祭祀
と神饌、秦氏との関係、酒の神様の謎など。
松尾大社のすべてを公開。

978-4-311-40726-0

シア派聖地参詣の研究

東洋史研究叢刊之七十一（新装版9）

守川知子著

A 5判 420頁 6,300円 京都大学学術出版会〔2月刊〕

シア派にとって最も重要な宗教行事はイマームの墓に参詣することであった。19世紀末に最盛期を迎えたその実態を当時の旅行記から再現。

978-4-87698-529-6

ゾロアスター教の興亡

サーサーン朝ペルシアからムカル帝国へ

青木 健著

A 5判 377頁 8,500円

刀水書房〔1月刊〕

ゾロアスター教の思想的生命はイスラームの到来と共に終わってはいない。直接碑文から説き起こす画期的・有機的なゾロアスター教思想史の試み。

978-4-88708-357-8

死と愛

いのちへの深い理解を求めて

鍋島直樹編

A 5判 324頁 3,670円

法藏館〔1月刊〕

緩和ケアとビハーラ・自殺・心理療法と仏教との接点・浄土教における死と救い等のテーマを究明する中で、死を通して見えてくる本当の優しさと願いを考察する書。

978-4-8318-2430-1

聖徳太子と飛鳥仏教

歴史文化ライブラリー228

曾根正人著

四六判 224頁 1,785円

吉川弘文館〔2月刊〕

飛鳥人にとって仏教とは？ そして、「聖徳太子」とは？ 日本仏教の夜明けをインド・中国・日本の壮大なスケールで描く古代仏教史入門。

978-4-642-05628-1

若州良民伝に学ぶ 社会規範と現代教育

若狭湾沿岸地域総合講座叢書8

敦賀短期大学地域交流センター編

B 5型判 58頁 546円

同成社〔1月刊〕

近世の旧小浜藩領内の孝子、節婦、義僕らを伝記仕立てにした「若州良民伝」を基に、現代教育の歪みを考え直すフォーラムのまとめ。

978-4-88621-387-7

オランダにおける蘭学医書の形成

石田純郎著

A 5判 320頁 7,140円

思文閣出版〔2月刊〕

江戸期にオランダを経由して受容した蘭学と呼ばれた学問・技術は、当地やヨーロッパにおいてどのように形成されたのか。第1次史料の精査より明かす。

978-4-7842-1338-2

東大医学部初代綜理池田謙斎

池田文書の研究（下）

池田文書研究会編

A 5判 390頁 8,190円

思文閣出版〔2月刊〕

約4000通の文書から重要人物発信の謙斎宛書簡を収録。東大中枢部・陸軍軍医部そして宮内省侍医関係者によるもので政治史・宫廷史に寄与する資料。

978-4-7842-1337-5

明治・大正の日本の地震学

「ローカル・サイエンス」を超えて

金凡性著

A 5判 184頁 3,360円 東京大学出版会〔1月刊〕

日本の地震学が世界のトップを走っていた明治時代。なぜ、当時世界の中心に位置することができ、そしてその後遅れていったのかをダイナミックに論じる。

978-4-13-066708-1

紫式部伝の研究 ーその生涯と「源氏物語」

角田文衛著

A 5判 624頁 9,240円

法藏館〔1月刊〕

今まであまり定かでなかった紫式部の生涯を精細に研究。その本名、若き日の動静、宮廷生活、年の様相、歿年、墓所等を明らかにする共に、最初の哲学者としての紫式部の思弁にも触れる注目の書。

978-4-8318-7664-5

美術のアイデンティティー

誰のために、何のために

シリーズ 近代美術のゆくえ

佐藤道信著

A 5判 238頁 4,095円

吉川弘文館〔2月刊〕

美術は誰のため、何のためにつくられ、どこに向かうのか。東西の「美術史」展示、戦後の日本美術の社会構造の検証などから捉えます。

978-4-642-03778-5

新刊ニュース（文化史・伝記）

古代中世音楽史の研究

荻 美津夫著

A5判 342頁 8,925円

吉川弘文館〔1月刊〕

縄文時代から南北朝期まで、音楽とその制度の変遷をたどる。平安時代の殿上人と民衆の音楽、鎌倉幕府と雅楽などを追究する。

978-4-642-02455-6

お米と食の近代史

歴史文化ライブライ-225

大豆生田 稔著

四六判 240頁 1,785円

吉川弘文館〔1月刊〕

凶作による米価暴騰、輸入米の増加、残飯屋の繁盛、産米改良など、米不足と闘った明治の人びとの姿は、米過剰の現代に何を伝えるのか。

978-4-642-05625-0

季刊東北学 第10号

東北芸術工科大学東北文化研究センター責任編集

A5判 200頁 2,000円

柏書房〔2月刊〕

特集は「日本の狩猟、アジアの狩猟」。マタギや猟師が担ってきた狩猟。日本列島における狩猟文化を俯瞰し、アジアとの比較から探る技術・行動・儀礼。

978-4-7601-3040-5

子ども・老人と性

宮田登 日本を語る12

宮田 登著

四六判 216頁 2,730円

吉川弘文館〔1月刊〕

寝太郎の話、七五三のルーツ、わらべうた、姥棄て、八百比丘尼、道祖神祭り。子供・老人・性に見出された靈性とはどのようなものか。

978-4-642-07144-4

妖怪と伝説

宮田登 日本を語る13

宮田 登著

四六判 244頁 2,730円

吉川弘文館〔2月刊〕

狐火、雪女、河童、鯰男、人面魚。日本人は、妖怪や伝説・民話に何を託したのか。その背景にある社会変動と人びとの葛藤を追求する。

978-4-642-07145-1

ふるさと資源化と民俗学

岩本通弥編

A5判 320頁 9,450円

吉川弘文館〔2月刊〕

観光化されつつある棚田や合掌造り。地方の民俗を一面的に賛美して「美しい日本」を築こうとする民俗文化の観光資源化の問題点を探る。

978-4-642-08190-0

伝記

源 義経

歴史文化ライブライ-223

元木泰雄著

四六判 224頁 1,785円

吉川弘文館〔1月刊〕

平家を壇ノ浦に滅ぼした英雄、源義経。彼はなぜ、誰のために追いつめられたのか。その波乱に満ちて謎が多い生涯と失脚の真相に迫る。

978-4-642-05623-6

高杉晋作と奇兵隊

幕末維新の個性 7

青山忠正著

四六判 228頁 2,625円

吉川弘文館〔1月刊〕

行動力に富む理想の青年像として今に伝わるが、その実像は謎に包まれた高杉晋作。伝説のベールを破り、短き生涯と新たな個性に迫る。

978-4-642-06287-9

木戸孝允

幕末維新の個性 8

松尾正人著

四六判 260頁 2,730円

吉川弘文館〔2月刊〕

幕末の志士“桂小五郎”から明治の政治家“木戸孝允”へ。新国家の建設に奔走した後半生に焦点を絞り、知られざる個性に迫る初めての本。

978-4-642-06288-6

雑誌

日本歴史

2月号（第705）＝1月刊
3月号（第706）＝2月刊

日本歴史学会編集

A5判 146頁 780円

吉川弘文館〔1・2月刊〕

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円〔送料込〕

◆各種割引制度有

二年間前払い16,000円〔送料込〕

三年間前払い23,500円〔送料込〕

学生・院生 一年間5,000円〔送料込〕

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

日清戦争からアジア太平洋戦争にいたるまで、日本軍がおこなった民衆虐殺事件を詳細に検証。第一線の歴史研究者たちが、軍の組織構造、兵士の心理など、多角的視点から原因を明らかにする。

田中利幸編
執筆 伊香俊哉・大谷正・笠原十九司・慎吾宇・
野田正彰・林博史・原暉之・山田朗

戦争犯罪の構造

日本軍はなぜ民間人を殺したのか

46判・3780円

多角的な視点から軍隊の本質に迫る

ドイツの新聞「ティ・ツァイト紙」書評
 ミー・テク・ベンバーの本が興味深いのは、彼が収容所司令官のすぐ身近にいたことによって、普通の収容所囚人にはけつしてうかがい知れない状況をみずから体験したからであり、管理の日常と、恒常的な恐怖と、永遠の不安と、そしてオスカ・シンドラーの驚くべき行為を冷静に描いているからである。



ミー・テク・ベンバー著 下村由一訳
46判・2940円

第二次大戦下、約1200人のユダヤ人をナチスの虐殺から救つた救出劇で、シンドラーとともに決定的な役割を演じた著者による

歴史の証言。当時23歳だった著者が500日以上におよぶ極限状況での勇敢な行動と

知的な抵抗を、冷静に説得力をもって描く。

救出への道

シンドラーのリスト・真実の歴史

唯一の生き証人が語る、ユダヤ人救出劇の真実

税込
価格

東京都文京区本郷2-11-9
電話03(3813)4651(代表)

大月書店

<http://www.otsukishoten.co.jp/>

歴史書以外の――

人文社会図書新刊案内

2007. 1 · 2

—青木書店—

- 権利・市場・社会保障 生存権の危機から再構築へ 伊藤周平著 A5判 3,780円 1月
格差社会とたかう 〈努力・チャンス・自立〉論批判 現代のテキスト

- 後藤道夫・吉崎祥司・竹内章郎・中西新太郎・渡辺憲正著 A5判 2,310円 1月
格差拡大に挑む 女性労働研究 51号 女性労働問題研究会編 A5判 1,575円 1月

—明石書店—

- EUとイスラームの宗教伝統は共存できるか 「ムハンマドの風刺画」事件の本質 森孝一編著 四六判 4,200円 1月
世界をひらく数学的リテラシー 小寺隆幸、清水美憲編著 A5判 2,625円 1月
オランダを知るための60章 長坂寿久著 四六判 2,100円 2月
失われる文化・失われるアイデンティティ 講座 世界の先住民族10 綾部恒雄編 A5判 5,040円 2月

—大月書店—

- 〈オックスフォード科学の肖像〉 ダーウィン 進化の革命 レベッカ・ステフォフ著 四六判 1,890円 2月
中国の労働組合と経営者・労働者の動向 塚本隆敏著 A5判 3,885円 2月

—京都大学学術出版会—

- プラトンのミュートス 國方栄二著 A5判 4,410円 2月

—思文閣出版—

- 布がつくる社会関係 金谷美和著 A5判 6,510円 2月

—東京大学出版会—

- 確信度テスト法と項目反応理論 新たなモデルと実践的応用 張一平著 A5判 6,510円 1月

- 刑法各論講義 第4版 前田雅英著 A5判 3,885円 1月

- 民法II 第2版 債権各論 内田貴著 A5判 3,780円 1月

- 計量経済学の基礎 統計的手法の理論とプログラミング 戸田裕之・山田宏著 A5判 4,725円 1月

- シリーズ物語り論1 他者との出会い 宮本久雄・金泰昌編 A5判 5,040円 1月

- 近代の擬態／擬態の近代 カントというテクスト・身体・人間 弘田陽介著 A5判 7,560円 1月

- 日本列島の戦争と初期国家形成 松木武彦著 A5判 6,510円 1月

- 中国外交の新思考 王逸舟著 天児慧・青山瑠妙編訳 四六判 2,940円 2月

法と経済学 市場の質と日本経済 矢野誠編著	A 5 判	2,940円	2月
ゲーデルと20世紀の論理学 3 不完全性定理と算術の体系 田中一之編	A 5 判	3,990円	2月
シリーズ物語り論 2 原初のことば 宮本久雄・金泰昌編	A 5 判	5,040円	2月
知的実践としての開発援助 アジェンダの興亡を超えて 元田結花著	A 5 判	5,985円	2月

*表示価格は、すべて5%税込価格です。

歴懇ニュース

早いもので、新年も一ヶ月が過ぎました。殺伐とした事件が続きます。どんな時も歴史の中には“答”が待っているはず。いつも傍には歴史書を！歴史書懇話会は今年も様々なフェアをご用意してまいります。どうぞよろしくお願ひ致します。

●TENDO 八文字屋（天童市）一連続ミニフェア

月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ32冊」のミニフェアを開催中です

●かしまブックセンター（いわき市）

「日本古代・中世史フェア」2月中旬～

●東京堂書店本店「歴史書懇話会・国語国文学出版会 連続各社フェア」

第5回目「明治書院全点フェア」(2階) 1月～2月

第6回目「青木書店全点フェア」(3階) 2月～3月

歴史書懇話会と国語・国文学出版会の各社順番に毎月1社ずつの連続フェアを開催中です。當時2社ずつ全点ご覧になります。神保町においての折には、どうぞお立ち寄りください。

●紀伊國屋書店徳島店（徳島市）

「日本人の信仰の形」1月半ば～2月末

神社や神道関連書をじっくり読んでみませんか。

[歴史書懇話会協賛フェアのご案内]

◇大河ドラマ「風林火山」／書店フェア 2月1日～2月28日

三省堂書店神田本店「武田信玄と戦国の世—稀代の軍師・山本勘助」

ジュンク堂書店明石店「武田信玄フェア」

歴懇会員出版社の武田信玄、戦国史関連書が多数展示販売されています。

◇日本の歴史家たちのフェア

ジュンク堂書店大阪本店「歴史のなかの歴史家たち」1月20日～2月末

ジュンク堂書店池袋本店「20世紀の歴史家たち」1月20日～2月20日

歴懇会員出版社による日本の歴史家の列伝・評伝が販売されています。

歴史書年間発行一覧

歴史書懇話会
会員 16 社

歴史書年間発行一覧

('06年1月～12月)

▷会員社は50音順に配列した ▷書名は発行月順に配列した ▷*印は重版

▷原則として書名・著者名・判型・価格・発行月の順に掲載した

青木書店

港町と海域世界 【港町の世界史】 1巻 歴史学研究会編	四六判	3,780円	1月
港町のトポグラフィ 【港町の世界史】 2巻 歴史学研究会編	四六判	3,780円	1月
港町に生きる 【港町の世界史】 3巻 歴史学研究会編	四六判	3,780円	2月
飢饉と救済の社会史 【中国にとっての20世紀】 高橋孝助著	四六判	3,570円	2月
戦争Ⅱ 近代戦争の兵器と思想動員 【(もの)から見る日本史】 山田朗編	A5判	3,150円	3月
幻影のローマ 〈伝統〉の継承とイメージの変容 【歴史学の現在11】 歴史学研究会編	四六判	4,200円	3月
近現代イギリス女性史研究入門 河村真枝・今井けい編	A5判	3,675円	5月
古代東国の大窯業生産の研究 渡辺一著	A5判	8,400円	5月
雑穀Ⅱ 粉食文化の可能性 【(もの)から見る日本史】 木村茂光編	A5判	3,150円	5月
古代国家と道路 考古学からの検証 近江俊秀著	A5判	5,565円	6月
身体表現の考古学 光本順著	A5判	4,200円	7月
ちゃんと知りたい! 日本の戦争ハンドブック 歴史教育者協議会編	A5判	2,940円	9月
いま、歴史研究に何ができるか マルチメディア時代と歴史意識【歴史学研究増刊号】			
歴史学研究会編	B5判	2,350円	10月
国民体育大会の研究 ナショナリズムとスポーツ・イヘント 権学俊著	A5判	5,775円	11月
知っておきたい 中東Ⅰ 歴史教育者協議会編	A5判	2,940円	11月
向かいあう日本と韓国・朝鮮の歴史 前近代編(上) 歴史教育者協議会編	A5判	2,940円	12月
向かいあう日本と韓国・朝鮮の歴史 前近代編(下) 歴史教育者協議会編	A5判	2,940円	12月
戦後労働組合と女性の平和運動 「平和国家」創生を目指して 山本真理著	A5判	3,780円	12月

明石書店

歴史のなかの人権 アジアの世紀をめざして 上田正昭著	四六判	2,415円	2月
歴史教科書 在日コリアンの歴史 『在日コリアンの歴史』作成委員会編	A5判	1,365円	2月
古代に真実を求めて 第九集 古田史学の会編	A5判	2,730円	3月
もうひとつのチベット現代史 ブンツォク=ワンギエルの夢と革命の生涯 阿部治平著	四六判	6,825円	4月
F・ペアト写真集2 外国人カメラマンが撮った幕末日本 横浜開港資料館編	B5判	2,310円	4月
痛みと怒り 圧政を生き抜いた女性のオーラル・ヒストリー			
大阪外国语大学グローバル・ダイアロガ研究会編	A5判	1,890円	5月
チンギス・カンの源流 モンゴル民族の基層文化と歴史 佐藤正衛著	四六判	3,255円	5月
F・ペアト写真集1 幕末日本の風景と人びと 横浜開港資料館編	B5判	2,940円	7月
使行録に見る朝鮮通信使の日本觀 江戸時代の日朝関係 鄭章植著	四六判	6,090円	7月

中世ヨーロッパ放浪芸人の文化史 しいたげられし樂師たち

マルギット・バッハフィッシャー著 森貴史、北原博、濱中春訳	A 5 判	4,830円	7月
『出雲國風土記』註論 関和彦著	A 5 判	23,100円	8月
在日朝鮮人の歴史と文化 朴鐘鳴編著	四六判	2,730円	9月
日本・アフガニスタン関係全史 前田耕作監修、関根正男編	A 5 判	10,500円	9月
ドイツの歴史【現代史】 トイツ高校歴史教科書			

ヴォルフガング・イエーガー、クリスティーネ・カイツ編著

中尾光延監訳 小倉正宏、永末和子訳	A 5 判	7,140円	9月
日本人の朝鮮觀 その光と影 琴秉洞著	四六判	3,780円	10月
朝鮮通信使をよみなおす 「鎮國」史觀を越えて 仲尾 宏著	四六判	3,990円	10月
世界史の中の日本 岡倉天心とその時代 岡倉登志著	四六判	2,625円	11月
北欧悲史 悲劇の国王、女王、王妃の物語 武田龍夫著	四六判	2,310円	11月
晩年の石橋湛山と平和主義 脱冷戦と護憲・軍備全廃の理想を目指して 姜 克實著	四六判	2,940円	11月

自由民権家 中島信行と岸田俊子 自由への闘い 横澤清子著	A 5 判	9,975円	11月
日本軍「慰安婦」関係資料集成 鈴木裕子、山下英愛、外村大編	A 5 判	36,750円	11月
東大生に語った韓国史 韓国植民地支配の合法性を問う 李泰鎮著 鳥海豊訳	四六判	3,150円	12月
韓国の高校歴史教科書 高等学校国定国史 三橋広夫訳	A 5 判	3,465円	12月

校 倉 書 房

悪党と地域社会の研究 櫻井 彦著	A 5 判	10,500円	2月
幕藩制社会のジェンダー構造 長島敦子著	A 5 判	10,500円	3月
徳川將軍側近の研究 福留真紀著	A 5 判	7,350円	3月
家族史としての女院論 野村育世著	A 5 判	9,450円	4月
近世武家社会の儀礼と交際 岡崎寛徳著	A 5 判	10,500円	5月
日本初期中世社会の研究 木村茂光著	A 5 判	10,500円	5月
十和田湖が語る古代北奥の謎 義江彰夫他編著	四六判	3,990円	7月
日本古代国家形成史考 小林敏男著	四六判	3,990円	8月
古代・中世のイエと女性 明石一紀著	四六判	3,990円	9月
歴史学のポジショナリティ 成田龍一著	四六判	5,040円	10月
中世社会史料論 五味文彦著	A 5 判	8,400円	11月
日本の神社と「神道」 井上寛司著	A 5 判	3,990円	12月

大 月 書 店

戦後社会運動史論 1950年代を中心に 広川禎秀・山田敬男著	四六判	2,940円	1月
黄金の川 スペイン帝国の興隆 ヒュー・トマス著	A 5 判	15,750円	2月
天皇の軍隊と日中戦争 藤原彰著	四六判	2,940円	5月
近代とホロコースト ジークムント・ハウマン著	四六判	3,885円	9月
忘れられた地域史を歩く 近現代における差別の諸相 藤川豊著	四六判	2,520円	10月
ナショナリズムと民主主義 浜林正夫著	四六判	2,310円	12月

学 生 社

古代武蔵の国府・国分寺を掘る 府中市・国分寺市教育委員会編	四六判	2,520円	2月
歴史に学ぶ 一古代から現代へ 上田正昭著	四六判	2,520円	2月
日本考古学人物事典 斎藤 忠著	A 5 判	5,985円	2月
古代翡翠文化の謎を探る 小林達雄編	四六判	2,100円	3月

歴史書年間発行一覧

3次元デジタルアーカイブ 古鏡総覧 奈良県立橿原考古学研究所編	A 4 判	19,425円	4月
埴輪づくりの実験考古学 大学合同考古学シンポジウム実行委員会編	四六判	2,520円	4月
古墳時代の王権と軍事 藤田和尊著	A 5 判	8,190円	4月
歴史に気候を読む 吉野正敏著	四六判	2,100円	6月
大和の古代寺院跡をめぐる 綱干善教著	四六判	2,310円	6月
古事記の新研究 上田正昭編	A 5 判	4,410円	7月
古代飛鳥「石」の謎 奥田尚著	四六判	2,310円	8月
出雲の考古学と「出雲国風土記」 古代出雲王国の里推進協議会編	四六判	2,520円	8月
国司の館 一古代の地方官人たち 田中広明著	四六判	2,310円	8月
考古学はどう検証したか 一考古学・人類学と社会― 春成秀爾著	A 5 判	6,195円	9月
邪馬台国時代のツクシとヤマト 奈良県香芝市二上山博物館編	四六判	2,520円	9月
壁画古墳の研究 綱干善教著	A 5 判	7,140円	10月
出土品展示目録 塩輪V 宮内庁書陵部陵墓課編	A 4 判	1,344円	11月
三輪山 一日本国創成神の原像― 前田晴人著	A 5 判	2,940円	12月
古代東アジア地域相の考古学的研究 門田誠一著	A 5 刊	9,660円	12月

柏書房

ナチズムの歴史思想―現代政治の理念と実践 F=R.クロル著 小野清美／原田一美訳	A 5 刊	5,460円	1月
古文書はこんなに魅力的 油井宏子著	A 5 刊	1,890円	2月
日本主義的教養の時代―大学批判の古層 竹内洋／佐藤卓己編	A 5 刊	3,990円	2月
季刊東北学 第6号 特集「地域学のいま」 東北芸術工科大学東北文化研究センター編	A 5 判	2,000円	2月
現代歴史学と南京事件 笠原十九司／吉田裕編	A 5 刊	3,360円	3月
ポピュラーサイエンスの時代―20世紀の暮らしと科学 原克著	四六判	2,940円	3月
近世修験道文書―越後修験 伝法十二巻 宮家準解題 羽田守快解説	A 5 判	13,650円	4月
親鸞読み解き事典 林智康他編著	四六判	3,360円	4月
孤独なボウリング―米国コミュニティーの崩壊と再生 R.D.バットナム著 柴内康文訳	A 5 刊	7,140円	4月
季刊東北学 第7号 特集「廢村」 東北芸術工科大学東北文化研究センター編	A 5 刊	2,000円	5月
近世畿内・近国支配の構造 岩城卓二著	A 5 刊	7,140円	5月
写真でよむ昭和モダンの風景―1935年～1940年 津金澤總廣監修	B 5 判	15,750円	5月
新撰 禅林墨場必携 普及版 飯田利行編著	四六判	3,990円	5月
捏造された聖書 B. D. アーマン著 松田和也訳	四六判	2,310円	5月
近代日本礼儀作法書誌事典 陶智子／綿拔豊昭編著	B 5 判	31,500円	6月
江戸呪術教本―邪児呪禁法則 羽田守快解説・解題	A 5 判	8,400円	6月
大化改新 朝河貫一著 伊吹晋訳	A 5 判	9,975円	6月
書で見る日本人物史事典 坪内稔典監修	B 5 判	9,975円	6月
制度化される新聞記者―その学歴・採用・資格 川崎吉紀著	四六判	2,940円	7月
サザエさんの〈昭和〉 鶴見俊輔／齋藤慎爾編	四六判	1,680円	7月
季刊東北学 第8号 特集「現代アジアを歩く」 東北芸術工科大学東北文化研究センター編	A 5 刊	2,000円	8月
図書館のプロが教える〈調べるコツ〉 浅野高史他著	四六判	1,890円	9月
図説 雅楽入門事典 芝祐靖監修	B 5 判	9,975円	9月

季刊東北学 第9号 特集「家畜とペット」 東北芸術工科大学東北文化研究センター編

書いておぼえる 江戸のくずし字いろは入門 菅野俊輔編著	A 5 判	2,000円	11月
絵で見る 江戸の女たち 原田伴彦／遠藤武／百瀬明治著	A 5 判	1,260円	11月
最新 右翼辞典 堀 幸雄著	A 5 判	2,310円	11月
子守唄はなぜ哀しいか 一近代日本の母像 石子順三著 齋藤憲爾他解説	四六判	1,995円	12月
大江戸座談会 竹内誠監修	A 5 判	2,940円	12月

京都大学学術出版会

古代アンデス 権力の考古学 学術選書006 諸文明の起源12 関雄二著	四六判	1,890円	1月
地域研究から自分学へ 学術選書008 高谷好一著	四六判	1,575円	2月
農山漁村の〈空間分類〉 景観の秩序を読む 今里悟之著	A 5 判	4,200円	2月
中国古代訴訟制度の研究 東洋史研究叢刊之六十八（新装版6） 翁山 明著	A 5 判	4,830円	2月
曼荼羅都市 ヒンドゥー都市の空間理念とその変容 布野修司著	菊判	5,250円	2月
清朝のアムール政策と少数民族 東洋史研究叢刊之六十九（新装版7） 松浦 茂著	A 5 判	7,350円	2月
中国史学史の研究 東洋史研究叢刊之七十（新装版8） 稲葉一郎著	A 5 判	8,925円	2月
日本現存朝鮮本研究 集部 藤本幸夫著	A 4 判	24,150円	2月
ヴァイキング時代 学術選書009・諸文明の起源9 角谷英則著	四六判	1,890円	3月
初期ストア派断片集5 西洋古典叢書第III期 クリュシッポス他著／山口義久・中川純男訳	四六変型判	3,675円	3月
孤立と統合 日独戦後史の分岐点 渡邊尚他編	菊判	4,620円	3月
マゼラン 世界分割を体現した航海者 合田昌史著	A 5 判	5,040円	3月
日仏交感の近代 文学・美術・音楽 宇佐美斉編著	A 5 判	4,935円	5月
デモステネス 弁論集1 西洋古典叢書第III期 デモステネス著／加来彰俊他訳	四六変型判	5,250円	5月
古代エジプト 文明社会の形成 学術選書012・諸文明の起源2 高宮いづみ著	四六判	1,890円	6月
ローマ皇帝群像2 西洋古典叢書第III期 アエリウス・スパルティアヌス他／桑山由文他訳	四六変型判	3,570円	6月
紛争のなかのヨーロッパ中世 服部良久編訳	A 5 判	6,300円	7月
古代中国 天命と青銅器 学術選書014・諸文明の起源5 小南一郎著	四六判	1,890円	8月
学者たちへの論駁2 論理学者たちへの論駁 西洋古典叢書第III期	四六変型判	4,620円	8月
古代ギリシア 地中海への展開 学術選書016・諸文明の起源7 周藤芳幸著	四六判	1,890円	10月
ソクラテス以前の哲学者たち G. S. カーク他著 内山勝利他訳	A 5 判	5,985円	11月
乗っ取られた聖書 学術選書020 秦 剛平著	四六判	1,890円	12月
周代中国の社会考古学 ロータール・ファン・ファルケンハウゼン著／吉本道雅解題・訳	B 5 判	8,610円	12月

思文閣出版

ひとりは大切 新島襄を語る（二） 本井康博著	四六判	1,995円	1月
貴族院と立憲政治 内藤一成著	A 5 判	7,980円	1月
近世地域教育史の研究 木村政伸著	A 5 判	5,985円	1月
住友史料叢書20 別子銅山公用帳七番 住友史料館編	A 5 判	9,975円	1月
数奇の革命 利休と織部の死 児島 孝著	四六判	2,100円	1月

歴史書年間発行一覧

文明隨想 繙承と移転 日本の底力を読む 小林達也著	*四六判	2,625円	1月
続日本仏教美術史研究 中野玄三著	A 5 判	11,550円	2月
経済史文献解題2004(平成16)年版 大阪経済大学日本経済史研究所編	…四六判	14,490円	2月
関山慧玄と初期妙心寺 加藤正俊著	A 5 判	6,825円	2月
京・近江・丹後大工の仕事 近世から近代へ 建部恭宣著	A 5 判	5,775円	2月
戦国大名の外交と都市・流通 豊後大友氏と東アジア世界 思文閣史学叢書 鹿毛敏夫著	A 5 判	5,775円	3月
東大医学部初代綜理池田謙斎 池田文書の研究(上) 池田文書研究会編	…A 5 判	7,140円	3月
佐々木六角氏の系譜 系譜学の試み 佐々木哲著	…四六判	2,310円	3月
近世後期瀬戸内塩業史の研究 山下恭著	A 5 判	6,300円	3月
中国近世における国家と禪宗 西尾賢隆著	A 5 判	7,875円	3月
俊頼脳の研究 鈴木徳男著	A 5 判	8,400円	3月
中国における妊娠・胎発生論の歴史 中村禎里著	…四六判	2,940円	3月
十九世紀日本の園芸文化 江戸と東京、植木屋の周辺 平野 恵著	A 5 判	6,825円	4月
東海地域文化研究 その歴史と文化 名古屋学芸大学短期大学部東海地域文化研究所編	A 5 判	3,675円	4月
戦国期関東公方の研究 思文閣史学叢書 阿部能久著	A 5 判	5,985円	4月
禁裏・公家文庫研究 第二輯 田島 公編	B 5 判	10,290円	4月
ヴィクトリア朝英國と東アジア 大手前大学比較文化研究叢書3 川本皓嗣・松村昌家編	A 5 判	3,360円	4月
昭和初期—移民の手紙による生活史 ブラジルのヨッチャン 中野卓・中野進編	A 5 判	2,940円	5月
三觀院 近衛信尹 残された手紙から 前田多美子著	A 5 判	2,415円	5月
花園院宸記 第十五回配本 宮内庁書陵部編	…巻子本	399,000円	5月
近世儒者の思想挑戦 本山幸彦著	A 5 判	7,875円	5月
中世京都の都市と宗教 河内将芳著	A 5 判	7,140円	5月
東アジアの交流と地域諸相 藤井一二編	B 5 判	3,360円	5月
御堂闇白記全註釈 寛弘4年 第2期 第4巻 山中 裕編	A 5 判	5,775円	6月
上賀茂のもり・やしろ・まつり 大山喬平監修	A 5 判	2,940円	6月
本能寺史料 中世編 藤井學・上田純一・波多野郁夫・安国良一編	A 5 判	15,750円	6月
「封建」・「郡県」再考 東アジア社会体制論の深層 張翔・園田英弘共編	A 5 判	6,825円	7月
茶道と恋の関係史 岩井茂樹著	A 5 判	3,990円	7月
隔覇記 総索引 『隔覇記』研究会編	A 5 判	14,700円	7月
隔覇記 全7巻 本篇6巻・総索引1巻 赤松俊秀校訂	A 5 判	73,500円	7月
絶対透明の探求 遠藤高理著『写法新術』の研究 尾鍋智子著	A 5 判	6,090円	8月
増補・改訂 西村茂樹全集 第4巻 著作4 日本弘道会編	A 5 判	17,850円	9月
権者の化現 天神・空也・法然 今福太逸著	…四六判	2,415円	9月
岩倉使節団における宗教問題 山崎渾子著	A 5 判	3,990円	10月
東寺百合文書(四) 口函四・ハ函~ 京都府立総合資料館編	A 5 判	9,975円	10月
金鱗叢書 第33輯 德川黎明会編	B 5 判	9,975円	10月
織豊期の茶会と政治 竹本千鶴著	A 5 判	7,875円	10月
ジャボニスム入門 ジャボニスム学会編	* A 5 判	2,940円	10月
中世日本の政治と文化 思文閣史学叢書 森 茂暉著	A 5 判	9,450円	10月
京都文化の伝播と地域社会 思文閣史学叢書 源城政好著	A 5 判	8,190円	11月
近代新潟におけるプロテスタント 本井康博著	B 5 判	3,150円	11月
眼科医家人名辞書 奥沢康正・園田真也共編	A 5 判	4,200円	11月

公家と武家Ⅲ 王権と儀礼の比較文明史の考察 笠谷和比古編	A 5 判	8,190円	11月
文学に見る痘瘡 川村純一著	A 5 判	5,250円	11月
櫻園小石先生叢話 複刻と解説 正橋剛二編	A 5 判	4,200円	11月
尾陽 第3号 德川美術館論集 德川美術館編	B 5 判	3,150円	11月
朝鮮通信使の研究 李 元植著	* A 5 判	15,750円	12月
住友史料叢書21 銅座方要用控一 住友史料館編	A 5 判	9,975円	12月

東京大学出版会

20世紀日本の農民と農村 西田美昭・アン・ワズオ編	A 5 判	6,090円	1月
シリーズ都市・建築・歴史1 記念的建造物の成立 鈴木博之・石山修武ほか編	A 5 判	4,410円	2月
近代日本の数学教育 佐藤英二著	A 5 判	7,560円	2月
今様の時代 沖本幸子著	A 5 判	7,980円	2月
歴史叙述とナショナリズム 小泉順子著	A 5 判	6,510円	2月
シリーズ都市・建築・歴史3 中世的空间と儀礼 鈴木博之・石山修武ほか編	A 5 判	4,830円	3月
史料で読む アメリカ文化史3 都市産業社会の到来 1860年代-1910年代			
佐々木隆・大井浩二編	A 5 判	4,725円	3月
近世日本の商人と都市社会 杉森玲子著	A 5 判	6,510円	4月
近代朝鮮の雇用システムと日本 宣在源著	A 5 判	6,090円	4月
シリーズ都市・建築・歴史8 近代化の波及 鈴木博之・石山修武ほか編	A 5 判	4,410円	4月
Women in Medieval Japan 臨田晴子著	菊判	8,610円	5月
国境を越える歴史認識 劉傑・三谷博・楊大慶編	A 5 判	2,940円	5月
脱植民地化とナショナリズム 山本博之著	A 5 判	8,610円	5月
シリーズ都市・建築・歴史4 中世の文化と場 鈴木博之・石山修武ほか編	A 5 判	4,410円	5月
評制下荷札木簡集成 奈良文化財研究所編	A 5 判	5,250円	5月
江戸の声 黒木文庫特別展実行委員会	B 5 变型判	3,990円	5月
20世紀中国の国家建設と「民族」 王 柯著	A 5 判	5,250円	6月
シリーズ都市・建築・歴史6 都市文化の成熟 鈴木博之・石山修武ほか編	A 5 判	4,620円	6月
日本I C産業の発展史 金容度著	A 5 判	5,250円	7月
シリーズ都市・建築・歴史10 都市・建築の現在 鈴木博之・石山修武ほか編	A 5 判	4,410円	8月
ユーコ内戦 月村太郎著	A 5 判	3,990円	8月
近代芸術家の表象 三浦 篤著	A 5 判	8,190円	9月
魯迅を読み解く 代田智明著	四六判	3,360円	10月
信仰と他者 深沢克己・高山博編	A 5 判	5,880円	10月
上海をめぐる日英関係 後藤春美著	A 5 判	6,510円	11月
戦争の表象 吉見俊哉編	A 4 判	4,410円	11月
歴史の描き方1 ナショナル・ヒストリーを学び捨てる 酒井直樹編	四六判	2,625円	11月
歴史の描き方2 戦後という地政学 西川祐子編	四六判	2,625円	11月
帝都復興と生活空間 田中 樹著	A 5 判	10,290円	11月
史料で読む アメリカ文化史5 アメリカ的価値観の変容 1960年代-20世紀末 古矢 匏編	A 5 判	4,725円	11月

歴史書年間発行一覧

啓蒙の世紀の神秘思想 今野喜和人著	A 5 判	8,925円	12月
三井越後屋奉公人の研究 西坂 靖著	A 5 判	7,875円	12月
歴史の描き方3 記憶が語りはじめる 富山一郎編	四六判	2,625円	12月

東京堂出版

続小堀遠州の書状 小堀宗慶著	A 4 判	8,925円	1月
好太王碑拓本の研究 徐建新著	A 5 判	15,750円	2月
東京の地名由来辞典 竹内誠編	四六判	3,360円	3月
仮名草子集成 第39巻 菊池真一・深沢秋男・和田恭幸編	A 5 判	18,375円	3月
古代東国地域史と出土文字資料 高島英之著	A 5 判	9,975円	3月
日本産業革命期における地方の政治と経済 加藤隆編	A 5 判	8,400円	3月
記念日・祝日の事典 加藤迪男編	A 5 判	1,680円	4月
信濃大室積石塚古墳の研究Ⅱ 大塚初重・小林三郎編	B 5 判	9,000円	4月
戦国遺文 古河公方編 佐藤博信編	A 5 判	18,900円	4月
古記録による15世紀の天候記録 水越允治編	A 4 判	3,990円	5月
暦を知る事典 岡田芳朗はか著	四六判	2,625円	5月
戦国遺文 武田氏編 第6巻 柴辻俊六・黒田基樹・丸島洋編	A 5 判	17,850円	5月
江戸時代の古文書を読む 寛政の改革 德川林政史研究所監修	B 5 判	2,310円	6月
祭りの事典 佐藤和彦・保田博通編	四六判	2,940円	6月
現代宗教2006 国際宗教研究所編	A 5 判	2,310円	6月
草双紙事典 叢の会編	A 5 判	6,825円	8月
江戸狂歌本選集 第14巻 人名索引刊行会編	A 5 判	15,750円	8月
売券の古文書学的研究 薩澤武雄著	A 5 判	6,825円	9月
世界の民族衣装の事典 丹野郁監修	B 5 判	21,000円	9月
風土記探訪事典 中村啓信・谷口雅博・飯泉健司著	菊判	3,990円	9月
平成の大合併 県別市町村名事典 浅井建爾著	A 5 判	2,625円	9月
後北条氏家臣団人名辞典 下山治久編	A 5 判	15,750円	9月
仮名草子集成 第40巻 花田富二夫・中島次郎・柳沢昌紀編	A 5 判	18,375円	9月
展望日本歴史11 室町の社会 久留島典子・榎原雅治編	菊判	5,250円	9月
キーワードで引く 古事記・日本書紀事典 武光誠・菊池克美編	四六判	2,940円	9月
歴史考古学を知る事典 熊野正也・川上元・谷口榮・古泉弘編	四六判	2,940円	12月

刀水書房

西洋史の新地平 エスニシティ・自然・社会運動 佐藤清隆他編	A 5 判	2,800円	1月
太平洋戦争にいたる道 あるアメリカ人記者の見た日本 W. フライシャー著	四六判	2,800円	2月
シビリアン・コントロールとデモクラシー L. ダイアモンド・M. F. プラットナー著	A 5 判	3,000円	3月
ベトナム戦争のアメリカ もう一つのアメリカ史 白井洋子著	四六判	2,500円	7月
タイ国 近現代の経済と政治 P. ポンパイチット・C. ベーカー著	A 5 判	10,000円	11月
20世紀の歴史家たち(5) 日本書 続 今谷・大濱・尾形・樺山編	四六判	2,800円	12月

同 成 社

宇治遺跡群 日本の遺跡6 杉本 宏著	四六判	1,890円	1月
食の民俗考古学 ものが語る歴史11 橋口尚武著	A 5 判	3,990円	1月
今城塚と三島古墳群 日本の遺跡7 森田克行著	四六判	1,890円	2月

朝鮮半島初期農耕社会の研究 後藤 直著	B 5 判	9,975円	3月
加茂遺跡 日本の遺跡8 岡野慶隆著	四六判	1,890円	3月
東北アジアの青銅器文化と社会 甲元真之著	A 5 判	6,300円	3月
増補新版 日本史概論（上） 小口雅史他著	A 5 判	1,785円	4月
度量衡の事典 阿部 猛著	四六判	1,995円	4月
伊勢斎宮跡 日本の遺跡9 泉 雄二著	四六判	1,890円	4月
日本近世環境史料演習 根崎光男編	A 5 判	1,890円	4月
心と形の考古学 小杉 康編	A 5 判	5,040円	4月
生類構みの世界 江戸時代史叢書23 根崎光男著	四六判	2,625円	4月
白河郡衙遺跡群 日本の遺跡10 鈴木 功著	四六判	1,890円	5月
盗賊の日本史 阿部 猛著	四六判	1,995円	5月
旧石器時代の地域編年的研究 安斎正人・佐藤宏之編	B 5 判	14,700円	5月
山陽道駅家跡 日本の遺跡11 岸本道昭著	四六判	1,890円	5月
数の日本史事典 阿部 猛著	四六判	1,995円	7月
秋田城跡 日本の遺跡12 伊藤武士著	四六判	1,890円	7月
崩壊する日本農業 工藤 司著	四六判	1,575円	7月
現代考古学事典・縮刷版 安斎正人編	A 5 判	3,045円	7月
蝦夷の考古学 松本建速著	B 5 判	6,300円	8月
常呂遺跡群 日本の遺跡13 武田 修著	四六判	1,890円	8月
北の防御性集落と激動の時代 三浦圭介・小口雅史・齊藤利男編	A 5 判	7,350円	8月
両宮山古墳 日本の遺跡14 宇垣匡雅著	四六判	1,890円	9月
入門者のための考古学教室・改訂版 山岸良二著	四六判	1,995円	9月
奥山荘城館遺跡 日本の遺跡15 水澤幸一著	四六判	1,890円	10月
生業の考古学 藤本 強編	B 5 判	12,600円	10月
社会科一現在問われている世界 大濱徹也編	A 5 判	3,990円	10月
妻木晚田遺跡 日本の遺跡16 高田健一著	四六判	1,890円	11月
宮畠遺跡 日本の遺跡17 斎藤義弘著	四六判	1,890円	12月
莊園の歴史地理的世界 中世史選書2 中野栄夫著	A 5 判	9,450円	12月
ムラと地域の考古学 林 謙作編	B 5 判	7,350円	12月

壇 書 房

律令国家と天皇家産機構 古尾谷知浩著	A 5 判	8,500円	2月
律令貴族成立史の研究 吉川敏子著	A 5 判	6,500円	2月
菅原道真の詩と學問 谷口孝介著	A 5 判	9,000円	2月
琵琶法師の『平家物語』と能 山下宏明著	A 5 判	8,800円	2月
日本古代社会経済史論考 梅村 喬著	A 5 判	9,300円	3月
国境の植民地・権太 三木理史著	B 6 判	1,800円	5月
日本古代の写經と社会 宮崎健司著	A 5 判	18,000円	6月
日本中世の仏師と社会 根立研介著	B 5 判	16,000円	6月
江戸町触集成 第20巻（完結） 近世史料研究会編	A 5 判	15,000円	6月
日本書紀研究第27冊 横田健一先生米寿記念会編	A 5 判	8,000円	7月
「大化革新」の史料批判 山尾幸久著	A 5 判	9,500円	10月
中世東国政治史論 佐藤博信著	A 5 判	11,000円	10月
律令官人社会の研究 虎尾達哉著	A 5 判	11,000円	11月
日本中世の所有構造 西谷正浩著	A 5 判	16,000円	11月
万葉集研究第28集 稲岡耕二監修	A 5 判	6,500円	11月

歴史書年間発行一覧

法 藏 館

文觀房弘真と美術 内田啓一著	A 5 判	8,400円	2月
京都 治しのまち 藤原成一著	四六判	1,890円	3月
中世の女性と仏教 西口順子著	四六判	2,415円	3月
戒律文化 第4号 戒律文化研究会編	A 5 判	2,625円	3月
神国論の系譜 鍛代敏雄著	四六判	1,890円	5月
石山寺資料叢書 第Ⅱ期 寺誌篇第一 石山寺文化財綜合調査団編	A 5 判	27,300円	5月
普通唱導集 翻刻・解説 村山修一著	A 5 判	5,775円	5月
戦国期宗教思想史と蓮如 大桑 斎著	A 5 判	7,875円	6月
糞掃衣の研究—その歴史と聖性 松村薰子著	四六判	2,940円	6月
『遊心安楽道』と日本仏教 愛宕邦康著	四六判	2,940円	6月
大系真宗史料 特別巻(絵巻と絵詞) 真宗史料刊行会編	B 4 判	33,600円	9月
旅順博物館蔵 トルファン出土漢文仏典断片選影 旅順博物館/龍谷大学編	B 4 判	84,000円	10月
醍醐寺研究紀要21 醍醐寺文化財研究所編	A 5 判	2,940円	10月
神仏習合の聖地 村山修一著	A 5 判	3,570円	11月

山川出版社

茨城県の歴史散歩(歴史散歩8) 茨城県地域史研究会編	B 6 変型判	1,260円	1月
フランス1—ロワール流域から北へ(世界歴史の旅) 福井憲彦他編	A 5 判	2,940円	1月
「規範」からの離脱—中国同時代作家たちの探索 尾崎文昭編	四六判	1,890円	1月
山縣有朋関係文書2 尚友俱楽部山縣有朋関係文書編纂委員会編	A 5 判	6,300円	1月
知の対話(石井進の世界4) 石井進著作集刊行会編	四六判	6,825円	1月
中世のひろがり(石井進の世界5) 石井進著作集刊行会編	四六判	6,825円	2月
宮崎県の歴史散歩(歴史散歩45) 宮崎県高等学校社会科研究会歴史部会編	B 6 変型判	1,260円	2月
アソシアシオンで読み解くフランス史(結社の世界史3) 福井憲彦編	四六判	3,360円	2月
山口県の歴史散歩(歴史散歩35) 山口県歴史散歩編修委員会編	B 6 変型判	1,260円	3月
愛媛県の歴史散歩(歴史散歩38) 愛媛県高等学校教育研究会地理歴史・公民部会編	B 6 変型判	1,260円	3月
中世史へのいざない(石井進の世界6) 石井進著作集刊行会編	四六判	6,825円	3月
史料が語るビザンツ世界 和田廣著	四六判	3,675円	3月
シネマウォーク in World History I 改訂新版 通史編 伊藤弘成著	A 5 判	2,625円	3月
ちょっとまじめな日本史Q&A 上巻(原始古代・中世) 五味文彦他著	四六判	1,575円	3月
ちょっとまじめな日本史Q&A 下巻(近世・近代) 五味文彦他著	四六判	1,575円	3月
スキャンドルと公共圏(YAMAKAWA LECTURES 1) ジョン・ブルーア著	B 6 判	1,995円	4月
古代から中世へ(YAMAKAWA LECTURES 2) ピーター・ブラウン著	B 6 判	1,575円	4月
フランス東インド会社とポンディシェリ(YAMAKAWA LECTURES 3)	B 6 判	1,575円	4月
フィリップ・オドレール著	B 6 判	1,575円	4月
東ユーラシアの生態環境史(世界史リブレット83) 上田 信著	A 5 変型判	765円	4月
ラテンアメリカ現代史Ⅲ メキシコ・中米・カリブ海流域(世界現代史35) 二村久則他著	四六判	3,465円	4月
千葉県の歴史散歩(歴史散歩12) 千葉県高等学校教育研究会歴史部会編	B 6 変型判	1,260円	4月

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

シェバの女王（ヒストリア22） 藤 勇造著	B 6変型判	1,365円	5月
ヘロドトスとトウキュディデス歴史学の始まり（ヒストリア23） 桜井万里子著	B 6変型判	1,365円	5月
帝国の終焉とアメリカ—アジア国際秩序の再編 渡辺昭一編	四六判	3,360円	5月
古代エジプト文明の秘宝—ピラミッド・ツタンカーメン・神殿 仁田三夫編	A 5判	1,890円	5月
境界をまたぐ人びと（日本史リブレット28） 村井章介著	A 5変型判	840円	5月
近代日本の海外学術調査（日本史リブレット64） 山路勝彦著	A 5変型判	840円	5月
アメリカ史のなかの人種（世界史リブレット91） 山田史郎著	A 5変型判	765円	6月
結衆・結社の日本史（結社の世界史1） 福田アジオ著	四六判	3,360円	6月
兵庫県の歴史散歩上（歴史散歩28） 兵庫県の歴史散歩編集委員会編	B 6変型判	1,260円	6月
兵庫県の歴史散歩下（歴史散歩28） 兵庫県の歴史散歩編集委員会編	B 6変型判	1,260円	6月
静岡県の歴史散歩（歴史散歩22） 静岡県日本史教育研究会編	B 6変型判	1,260円	7月
共和国の女たち—自伝が語るフランス近代 長谷川イザベル著	B 6変型判	1,365円	7月
中国古代文明（世界歴史の旅） 鶴間和幸・黄曉芬共著	A 5判	2,940円	7月
都市空間と民衆 日本とフランス 中野隆生編	四六判	3,150円	7月
中国キリスト教史研究 増補改訂版 山本澄子著	A 5判	9,975円	7月
平泉・遠野・盛岡散歩24コース（散歩コース） 大石直正著	新書判	1,575円	7月
現代フランスの病理解剖 長部重康著	四六判	2,940円	8月
高知県の歴史散歩（歴史散歩39） 高知県高等学校教育研究会歴史部会編	B 6変型判	1,260円	8月
岐阜県の歴史散歩（歴史散歩21） 岐阜県高等学校教育研究会社会科部会編	B 6変型判	1,260円	8月
石造物が語る中世職能集團（日本史リブレット29） 山川 均著	A 5変型判	840円	8月
対馬からみた日朝関係（日本史リブレット41） 鶴田 啓著	A 5変型判	840円	8月
天文方と陰陽道（日本史リブレット46） 林 淳著	A 5変型判	840円	8月
北方世界の交流と変容—中世の北東アジアと日本列島 天野哲也他編	B 6判	1,995円	8月
加藤高明と政党政治—二大政党制への道 奈良岡聰智著	A 5判	7,140円	8月
国家史（新体系日本史1） 宮地正人他著	A 5判	4,725円	8月
史料を読み解く 中世文書の流れ 久留島典子他編	B 5判	1,995円	8月
史料を読み解く 近世の村と町 森下徹他著	B 5判	1,995円	8月
シルクロード華麗なる植物文様の世界（MUSEA JAPONICA 5） 古代オリエント博物館他編	A 5判	1,700円	9月
ドイツの労働者住宅（世界史リブレット75） 相馬保夫著	A 5変型判	765円	10月
長野県の歴史散歩（歴史散歩20） 長野県高等学校歴史研究会編	B 6変型判	1,260円	11月
イタリア・パロック 建築と美術（世界歴史の旅） 宮下規久朗著	A 5判	2,940円	11月
言説空間としての大和政権—日本古代の伝承と権力（山川歴史モノグラフ11） 松木俊曉著	A 5判	5,250円	11月
都市の権力と社会=空間（年報都市史研究14） 都市史研究会編	B 5判	3,880円	11月
王権を考える—前近代日本の天皇と権力 大津 透編	A 5判	4,200円	11月
琉球の王権とグスク（日本史リブレット42） 安里 進著	A 5変型判	840円	12月
北海道の歴史散歩（歴史散歩1） 北海道高等学校日本史教育研究会編	B 6変型判	1,260円	12月
岩手県の歴史散歩（歴史散歩3） 岩手県高等学校教育研究会地歴・公民部会歴史部会日本史部会編	B 6変型判	1,260円	12月

吉川弘文館

日本史必携 吉川弘文館編集部編	菊判	6,300円	1月
仁和寺研究 第5輯 古代學研究所編	B5判	4,200円	1月
神宮典略 別冊 増補 大神宮叢書4 神宮司庁藏版	菊判	6,300円	1月
中世京都首都論 大村拓生著	A5判	8,925円	1月
近世書籍文化論 藤實久美子著	A5判	9,975円	1月
古代中世の政治と権力 義江彰夫編	A5判	9,975円	1月
岩倉具視 幕末維新の個性5 佐々木 克著	四六判	2,625円	1月
東北史を読み直す 細井 計編	A5判	8,400円	1月
日本歴史 2006年2月号 日本歴史学会編集	A5判	780円	1月
江戸の海外情報ネットワーク 歴史文化ライブラリー-207 岩下哲典著	四六判	1,785円	1月
大江戸飼い鳥草紙 歴史文化ライブラリー-208 細川博昭著	四六判	1,785円	1月
摂関制の成立と展開 米田雄介著	A5判	9,975円	1月
文字表現の獲得 文字と古代日本5 平川・沖森・栄原・中山編	A5判	6,615円	1月
日本軍事史 高橋・山田・保谷・一ノ瀬著	四六判	4,200円	1月
江戸町人の研究 第6巻 西山松之助編	A5判	10,500円	1月
弘法大師空海の研究 武内孝善著	A5判	13,650円	1月
民俗学への道 宮田登 日本を語る1 宮田 登著	四六判	2,730円	2月
初期徳川氏の農村支配 本多隆成著	A5判	8,715円	2月
日韓古代瓦の研究 亀田修一著	A5判	17,850円	2月
たらら製鉄の近代史 渡辺ともみ著	A5判	9,975円	2月
古文書研究 第61号 日本古文書学会編集	B5判	3,675円	2月
日本歴史 2006年3月号 日本歴史学会編集	A5判	780円	2月
庭園の中世史 歴史文化ライブラリー-209 飛田範夫著	四六判	1,785円	2月
数え方の日本史 歴史文化ライブラリー-210 三保忠夫著	四六判	1,785円	2月
桂太郎 人物叢書241 宇野俊一著	四六判	2,100円	2月
高野山正智院経蔵史料集成 二 正智院聖教目録 上巻 山本信吉編	B5判	36,750円	2月
近世藩制・藩校大事典 大石 学編	菊判	10,500円	2月
日本住居史 小沢朝江・水沼淑子著	四六判	3,990円	2月
すくいの神とお富士さん 宮田登 日本を語る2 宮田 登著	四六判	2,730円	3月
慰靈・追悼・顕彰の近代 矢野敬一著	A5判	7,350円	3月
精選 日本民俗辞典 福田・神田・新谷・中込他編	菊判	6,300円	3月
大江匡衡 人物叢書242 後藤昭雄著	四六判	1,890円	3月
戦国史研究 第51号 戦国史研究会編集	A5判	700円	3月
家相の民俗学 宮内貴久著	A5判	7,350円	3月
日本歴史 2006年4月号 日本歴史学会編集	A5判	780円	3月
戦国繩墨期の社会と儀礼 二木謙一編	A5判	17,850円	3月
苗字と名前の歴史 歴史文化ライブラリー-211 坂田 聰著	四六判	1,785円	3月
歴史と文学のあいだ 歴史研究の最前線5 仁藤敦史編	A5判	945円	3月
江戸幕府の日記と儀礼史料 小宮木代良著	A5判	11,025円	3月
壱岐・対馬と松浦半島 街道の日本史49 佐伯弘次編	四六判	2,730円	3月
はやり神と民衆宗教 宮田登 日本を語る3 宮田 登著	四六判	2,730円	4月
日本人の宗教と庶民信仰 圭室文雄編	A5判	16,800円	4月
日本中世の墓と葬送 勝田 至著	A5判	8,400円	4月
中世伊勢神宮史の研究 平泉隆房著	A5判	9,975円	4月

大神宮儀式解 前篇 増補 大神宮叢書5 神宮司庁蔵版	菊判	10,500円	4月
室町幕府の政治と経済 桑山浩然著	A5判	9,450円	4月
東アジアのなかの日本古代史 田村圓澄著	四六判	2,940円	4月
民衆史を学ぶということ 佐々木潤之介著	四六判	2,415円	4月
日本歴史 2006年5月号 日本歴史学会編集	A5判	780円	4月
駆込寺と村社会 佐藤孝之著	四六判	3,465円	4月
戦後政治と自衛隊 歴史文化ライブラリー212 佐道明広著	四六判	1,995円	4月
鎌倉遺文研究 第17号 鎌倉遺文研究会編集	A5判	1,995円	4月
京極為兼 人物叢書243 井上宗雄著	四六判	1,995円	4月
俗信の世界 宮田登 日本を語る4 宮田 登著	四六判	2,730円	5月
江戸文化をよむ 倉地克直著	四六判	2,940円	5月
井伊直弼 幕末維新の個性6 母利美和著	四六判	2,730円	5月
中世東国の大庄園と宗教 峰岸純夫著	A5判	9,975円	5月
神話と歴史 歴史文化セレクション 直木孝次郎著	四六判	2,415円	5月
江戸ッ子 歴史文化セレクション 西山松之助著	四六判	1,785円	5月
中世南都の僧侶と寺院 追塩千尋著	A5判	9,450円	5月
日本歴史 2006年6月号 日本歴史学会編集	A5判	780円	5月
江戸八百八町に骨が舞う 歴史文化ライブラリー213 谷畠美帆著	四六判	1,785円	5月
近世大阪の都市社会 塚田 孝著	A5判	8,400円	5月
日本考古学 21 日本考古学協会編集	A4判	4,200円	5月
日本考古学年報 57 日本考古学協会編	B5判	4,200円	5月
暮らしと年中行事 宮田登 日本を語る5 宮田 登著	四六判	2,730円	6月
日本古代王権の研究 荒木敏夫著	A5判	8,925円	6月
室町戦国の社会 歴史文化セレクション 永原慶二著	四六判	2,415円	6月
大宰府・太宰府天満宮史料 補遺 太宰府天満宮蔵版／川添・吉原編	A5判	18,900円	6月
写真集 明治の記憶 学習院大学史料館編	A4判	9,450円	6月
赤穂浪士の実像 歴史文化ライブラリー214 谷口眞子著	四六判	1,785円	6月
日本歴史 2006年7月号 日本歴史学会編集	A5判	780円	6月
大坂 街道の日本史33 今井修平・村田路人編	四六判	2,730円	6月
近世国家解体過程の研究 前編 藤野 保著	A5判	24,150円	6月
近世国家解体過程の研究 後編 藤野 保著	A5判	28,350円	6月
百姓一揆と義民の研究 保坂 智著	A5判	9,450円	6月
花押かがみ (七) 南北朝時代3 東京大学史料編纂所編	四六倍判	6,090円	6月
カミとホトケのあいだ 宮田登 日本を語る6 宮田 登著	四六判	2,730円	7月
永原慶二の歴史学 永原慶二追悼文集刊行会編	A5判	6,300円	7月
日本人の心性を探る 歴史研究の最前線6 広瀬和雄編	A5判	945円	7月
大神宮儀式解 後篇・外宮儀式解 増補 大神宮叢書6 神宮司庁蔵版	菊判	10,500円	7月
国家神道と民衆宗教 歴史文化セレクション 村上重良著	四六判	2,415円	7月
浅草寺日記 第26巻 浅草寺日並記研究会編	A5判	10,500円	7月
日本歴史 2006年8月号 日本歴史学会編集	A5判	780円	7月
安倍晴明 歴史文化ライブラリー215 繁田信一著	四六判	1,785円	7月
日本医療史 新村 拓編	四六判	3,675円	7月
広島・福山と山陽道 街道の日本史41 賴 祇一編	四六判	2,730円	7月
倭と加耶の国際環境 東 潮著	A5判	9,450円	7月
靈魂と旅のフォークロア 宮田登 日本を語る7 宮田 登著	四六判	2,730円	8月
奈良・平安仏教の展開 速水 侑編	A5判	10,500円	8月

歴史書年間発行一覧

王朝貴族の病状診断	歴史文化セレクション	服部敏良著	四六判	1,995円	8月	
日本歴史 2006年9月号	700号記念号	日本歴史学会編集	A5判	1,000円	8月	
フランスの中世社会	歴史文化ライブラリー-216	渡辺節夫著	四六判	1,785円	8月	
日本古代の家族と村落	宮本 敦著		A5判	13,650円	8月	
呪いの都 平安京	繁田信一著		四六判	2,415円	8月	
古代仏教をよみなおす	吉田一彦著		四六判	3,570円	8月	
徳島・淡路と鳴門海峡	街道の日本史44	石躍胤央編	四六判	2,730円	8月	
古代を考える多賀城と古代東北	青木和夫・岡田茂弘編		四六判	3,150円	8月	
ユートピアとウマレキヨマリ	宮田登 日本を語る8	宮田 登著	四六判	2,730円	9月	
戦国史研究 第52号	戦国史研究会編集		A5判	700円	9月	
近世農民生活史	歴史文化セレクション	児玉幸多著	四六判	2,730円	9月	
増訂 古伊万里の誕生	伊藤和雅著		A5判	16,800円	9月	
日本社会における仏と神	速水 侑編		A5判	10,500円	9月	
都市とふるさと	都市の暮らしの民俗学1	新谷尚紀・岩本通弥編	四六判	2,940円	9月	
秀吉の天下統一戦争	戦争の日本史15	小和田哲男著	四六判	2,625円	9月	
古文書研究 第62号	日本古文書学会編集		B5判	3,675円	9月	
日本歴史 2006年10月号	日本歴史学会編集		A5判	780円	9月	
戒名のはなし	歴史文化ライブラリー-217	藤井正雄著	四六判	1,785円	9月	
中世武士の城	歴史文化ライブラリー-218	齋藤慎一著	四六判	1,785円	9月	
ステップアップ 古文書の読み解き方	天野清文・実松幸男・宮原一郎著		A5判	2,520円	9月	
日本災害史	北原糸子編		四六判	4,410円	9月	
都市の民俗学	宮田登 日本を語る9	宮田 登著	四六判	2,730円	10月	
神宮神事考證	前篇 増補 大神宮叢書7	神宮司庁藏版		菊判	10,500円	10月
古代住居のはなし	歴史文化セレクション	石野博信著	四六判	2,310円	10月	
儀礼を読みとく	歴史研究の最前線7	松尾恒一編		A5判	945円	10月
平安仏教と末法思想	速水 侑著		A5判	10,500円	10月	
東北の争乱と奥州合戦	戦争の日本史5	関 幸彦著	四六判	2,625円	10月	
都市の光と闇	都市の暮らしの民俗学2	新谷尚紀・岩本通弥編	四六判	2,940円	10月	
日本歴史 2006年11月号	日本歴史学会編集		A5判	780円	10月	
徳川光圀	人物叢書244 鈴木暎一著		四六判	2,205円	10月	
古代出雲	歴史文化ライブラリー-219	前田晴人著	四六判	1,995円	10月	
江戸時代の身分願望	歴史文化ライブラリー-220	深谷克己著	四六判	1,785円	10月	
戦国繩豊期の貨幣と石高制	本多博之著		A5判	10,500円	10月	
首都の経済と室町幕府	早島大祐著		A5判	8,400円	10月	
列島史の南と北	近世地域史フォーラム1	菊池勇夫・真栄平房昭編	四六判	3,780円	10月	
ジェンダー史を学ぶ	長野ひろ子著		四六判	2,625円	10月	
日本古代中世人名辞典	平野邦雄・瀬野精一郎編		四六倍判	21,000円	10月	
日本考古学 22	日本考古学協会編集		A4判	4,200円	10月	
鎌倉遺文研究 第18号	鎌倉遺文研究会編集		A5判	1,995円	10月	
王権と日和見	宮田登 日本を語る10	宮田 登著	四六判	2,730円	11月	
赤穂四十六士論	歴史文化セレクション	田原嗣郎著	四六判	1,890円	11月	
東アジアの動乱と倭国	戦争の日本史1	森 公章著	四六判	2,625円	11月	
新修 德川家康文書の研究 第二輯	徳川義宣著		A5判	26,250円	11月	
日本歴史 2006年12月号	日本歴史学会編集		A5判	780円	11月	
大地を拓く人びと	身分の周縁と近世社会1	後藤雅知編	四六判	3,150円	11月	
武田信玄	歴史文化ライブラリー-221	平山 優著	四六判	1,785円	11月	

鉄道忌避伝説の謎 歴史文化ライブラリー222 青木栄一著	四六判	1,785円	11月
古代日本の都城と木簡 寺崎保広著	A 5判	10,500円	11月
地域史の視点 近世地域史フォーラム2 藤田 貴・奥村 弘編	四六判	3,780円	11月
土佐と南海道 街道の日本史47 秋澤 繁・荻 慎一郎編	四六判	2,730円	11月
誰でも読める 日本古代史年表 吉川弘文館編集部編	菊判	5,985円	11月
秀吉の軍令と大陸侵攻 中野 等著	A 5判	9,975円	11月
源平合戦事典 福田豊彦・関 幸彦編	菊判	7,350円	11月
女の民俗学 宮田登 日本を語る11 宮田 登著	四六判	2,730円	12月
都市の生活リズム 都市の暮らしの民俗学3 新谷尚紀・岩本通弥編	四六判	2,940円	12月
地域社会とリーダーたち 近世地域史フォーラム3 平川 新・谷山正道編	四六判	3,780円	12月
鎌倉時代 歴史文化セレクション 上横手雅敬著	四六判	2,415円	12月
日本古代の家族と村落 宮本 救著	A 5判	13,650円	12月
平城京木簡3 二条大路木簡1 奈良文化財研究所編集・発行	B 4判	27,300円	12月
中世の天皇と音楽 豊永聰美著	A 5判	7,875円	12月
古墳時代の政治と社会 土生田純之著	A 5判	10,290円	12月
信長の天下布武への道 戦争の日本史13 谷口克広著	四六判	2,625円	12月
北条氏権力と都市鎌倉 秋山哲雄著	A 5判	11,550円	12月
都市の周縁に生きる 身分の周縁と近世社会1 塚田 孝編	四六判	3,150円	12月
大岡忠相 人物叢書245 大石 学著	四六判	2,205円	12月
日本歴史 2007年1月号 日本歴史学会編集	A 5判	1,000円	12月

*表示価格は、すべて5%税込価格です。

日中戦争から世界戦争へ

永井
和著

華北に利権を求める日本。イギリス・アメリカ・ソ連を相手にしてどのような対応をしたのか。日本が世界戦争への道を歩んでゆく姿を明らかにする一書。

「最新刊」

▼A 5判・四九〇頁／定価七、九八〇円

鉄道日本文化史考

宇田
正著

本書では「文化の鏡」としての鉄道をとりあげ、知識人の体験や一般人の認識から民俗・観光(巡礼)・教育との関わりを通して、鉄道が日本人の内面的形成に果たした文化的役割を明らかにする。

「最新刊」

▼A 5判・三五〇頁／定価五、七七五円

佛教大學應陵文化叢書

未知への探索 中國文學 毛沢東時代

吉田富夫著

一九四九年一〇月の中華人民共和国誕生から文化大革命までの「毛沢東時代」の中國文学についてまとめた一書。

▼四六判・二九〇頁／定価二、四五五円

オンドルと畠の国

雑誌メディアや小説にあらわれている近代日本の朝鮮觀を、

その中で「良心をもって問い合わせます。」

▼四六判・二三二頁／定価一、八九〇円

幕末・維新を考える

原田敬一編
佛教大學通信教育部で行われたシンポジウムをもとにした

▼四六判・一二〇頁／定価一、七八五円

思文閣出版

〒606-8203 京都市左京区田中閑田町2-7 ☎ 075(751)1781 呈内容見本
<http://www.shibunkaku.co.jp/> F 075(752)0723 (価格は税5%込)

歴史書懇話会特設店

旭屋書店	札幌店	〒060-0005 札幌市中央区北5条西2-5 ステラプレイス5F ☎011-209-5181
ジュンク堂書店	仙台店	〒980-0021 仙台市青葉区中央4-1-1 ☎022-265-5656
岩瀬書店	富久山店	〒963-8051 郡山市富久山町八山田 字大森新田36-1 ☎024-936-2220
煥乎堂	本店	〒371-0023 前橋市本町1-2-13 ☎0272-35-8111
須原屋	本店	〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-3-20 ☎048-822-5321
岩波ブックセンター	信山社	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-3 ☎03-3263-6601
東京堂書店	本店	〒101-0051 千代田区神田神保町1-17 ☎03-3291-5181
芳林堂書店	高田馬場店	〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-26-5 F Iビル ☎03-3208-0241
ジュンク堂書店	池袋本店	〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-15-5 ☎03-5956-6111
有隣堂	本店	〒231-0045 横浜市中区伊勢佐木町1-4-1 ☎045-261-1231
Booksなかだ	本店専門書館	〒939-8212 富山市掛尾町180-1 ☎076-492-1192
うつのみや	柿木畠本店	〒920-0962 金沢市広坂1-1-30 ☎076-234-8111
平安堂	長野店	〒380-0825 長野市末広町1355-5 ☎026-224-4550
精文館	書店	〒440-8517 豊橋市広小路1-6 ☎0532-54-2345
ちくさ正文館	本店	〒464-0075 名古屋市千種区内山3-28-1 ☎052-741-1137
ジュンク堂書店	京都店	〒600-0000 京都市下京区四条通柳馬場東 入ル立売東町20-1 ☎075-252-0101
旭屋書店	本店	〒530-0057 大阪市北区曾根崎2-12-6 ☎06-6313-1191
ジュンク堂書店	大阪本店	〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20

堂島アバンザ 1～3 F

ジュンク堂書店	難波店	☎06-4799-1090 〒542-0075 大阪市中央区難波千日前12-7 Y.E.S.NAMBAビル
ジュンク堂書店	三宮店	☎06-6635-5330 〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-6-18
フタバ図書	T E R A	☎078-392-1001 〒735-8588 広島県安芸郡府中町大須2-1-1 ダイヤモンドシティ・ソレイユ
りーぶる	天神	☎082-561-0770 〒810-0001 福岡市中央区天神4-4-11 福岡ショッパーズプラザ 6 F
ジュンク堂書店	福岡店	☎092-713-1001 〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-13 天神 MMT ビル
		☎092-738-3322

2006年8月現在

歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

青木書店	http://www.aokishoten.co.jp/
明石書店	http://www.akashi.co.jp/
大月書店	http://www.otsukishoten.co.jp/
学生社	http://www.gakusei.co.jp/
柏書房	http://www.kashiwashobo.co.jp/
京都大学学術出版会	http://www.kyoto-up.or.jp/
思文閣出版	http://www.shibunkaku.co.jp/
東京大学出版会	http://www.utp.or.jp/
東京堂出版	http://www.tokyodoshuppan.com/
刀水書房	http://www.tousuishobou.com/
同成社	http://homepage3.nifty.com/douseisha/
塙書房	http://www.hanawashobo.co.jp/
法藏館	http://www.hozokan.co.jp/
山川出版社	http://www.yamakawa.co.jp/
吉川弘文館	http://www.yoshikawa-k.co.jp/

歴史考古学を知る事典

熊野正也・川上元
谷口榮・古泉弘〔編〕



考古学による初の日本通史！

都市の成立・発展・構造・都や村の人々の暮らし・祭祀・信仰・葬送・生産と技術、館や城など、古代・中世・近世共通のテーマや各時代特有の事象について、発掘の成果を駆使して各専門分野の研究者が執筆し、解説した。本邦初の歴史考古学の事典。

四六判 四二〇頁 定価二九四〇円

能楽史年表 古代・中世編

鈴木正人編 能楽及び能楽に関する記事類を一冊にまとめた初の年表。一六〇〇年までの約七〇〇記事を収録し、その目的や普及・受容などの状況が克明にわかる。

A5判 四二六頁 定価一五七五〇円

世界の民族衣装の事典

丹野郁監修 世界各国の民族衣装を六十余の国や地域で項目をたて、項目ごとにカラー写真・図版をまじえ紹介。衣装の特徴だけでなく、着方や素材まで言及し解説した。

B5判 四一四頁 定価二二〇〇〇円

苗字と名前を知る事典

〔最新刊〕

奥富敬之著 現代の日本では名字（苗字）の数は三十万ほどあると言わされているが、本書では、古来の姓氏から今日までの多数姓・名前について歴史的背景を踏まえたながらわかりやすく解説した苗字・名前的小百科。

四六判 二五六頁 定価二六二五円

キーワードで引く

古事記・日本書紀事典

武光誠・菊池克美編 記紀の中出てくる神々・天皇・皇族・神社の他、衣服・装飾品など約七〇〇項目を分類して解説し、出典個所を明記した。四六判 定価三九九〇円

後北条氏家臣団人名辞典

下山治久編 後北条氏の当主、一族衆をはじめ重臣、中小の家臣団の他後北条氏と深く関係した人々を対象に九〇〇家一六〇〇人を解説した。A5判 定価一五七五〇円

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町1-17

東京堂出版

TEL 03-3233-3741 (価格は税込)

<http://www.tokyodoshuppan.com>

◆歴史家は20世紀を如何に生きたか?「20世紀の歴史学の形成に巨大な貢献を果した」――四人の列伝完成!

20世紀の歴史家たち

(刀水歴史全書45)

既刊 日本編「上・下」世界編「上・下」

四六・平均三〇頁 各￥二五四
五十音順一覧が付きます。

第5巻日本編(続)

昨年末刊行

(左記は収録の歴史家と執筆者、配列は生年順)

第五巻卷末に収録歴史家一四人の生年順

中村孝也(中田易直) 加藤繁(尾形勇)

西岡虎之助(西垣晴次) 前嶋信次(津寺紘一)

林屋辰三郎(今谷明)

内容見本呈
狩野直喜(吉川芳郎) 桑原隨藏(磯波護)
宮地直一(西垣晴次) 和辻哲郎(樺山紘二)
岡正雄(大林太良) 服部之継(大濱徹也)
中村吉治(岩本由輝) 竹内理三(種口州男)

南支派遣軍報道部
『解題』大濱徹也
「推薦」木村尚三郎・小沢昭一 鶴見俊輔・石田一郎
日中戦争中の廣重に兵隊が自由に投稿する雑誌「兵隊」があった。初代編
集長は火野葦平。兵隊の日常生活や思いが描かれた不思議な雑誌の復刻
「補遺」37・38・39合本 四六倍判 一九四〇年五月二〇日発行

北原淳・野崎明監訳 日タイセミナー訳 A5六六頁 ￥六万五〇
現パンコク王朝初期から現在までのタイ社会を解説
堀田幸義著 足利博氏・伊藤義教以来、六〇年ぶりのタイ社会的研究
「名」を素材に近世社会の歴史像を描く本邦初の試み
身分階級と名前
に見る社会像

復刻雑誌「兵隊」

大濱徹也著(刀水歴史全書47)

タイ

近現代の経済と政治
C.P.オバライチント著
A5六六頁 ￥六万五〇

[内容見本呈]

「推薦」木村尚三郎・小沢昭一 鶴見俊輔・石田一郎
日中戦争中の廣重に兵隊が自由に投稿する雑誌「兵隊」があった。初代編
集長は火野葦平。兵隊の日常生活や思いが描かれた不思議な雑誌の復刻
「補遺」37・38・39合本 四六倍判 一九四〇年五月二〇日発行

近世武家の「個」と社会
堀田幸義著
足利博氏・伊藤義教以来、六〇年ぶりのタイ社会的研究
「名」を素材に近世社会の歴史像を描く本邦初の試み
身分階級と名前
に見る社会像

日本人と戦争

歴史としての戦争体験

ゾロアスター教の興亡

A5箱 三七七頁 ￥八九五

近世武家の「個」と社会
堀田幸義著
足利博氏・伊藤義教以来、六〇年ぶりのタイ社会的研究
「名」を素材に近世社会の歴史像を描く本邦初の試み
身分階級と名前
に見る社会像

敵国日本

大濱徹也著(刀水歴史全書61)

ゾロアスター教の興亡

A5箱 三七七頁 ￥八九五

太平洋戦争にいたる道

太平洋戦争時、アメリカ
は日本をどう見たか?(刀水歴史全書74)

ゾロアスター教の興亡

A5箱 三七七頁 ￥八九五

ベトナム戦争のアメリカ

W・ブライシャー著/内山秀夫他訳
もう一つの
アメリカ史

ゾロアスター教の興亡

A5箱 三七七頁 ￥八九五

白井洋子(刀水歴史全書75)

四六二五〇頁 ￥二六五五

図書館の誕生

刀水歴史全書76

(価格は税込)

〒101-0065 東京都千代田区
西神田2-4-1 東方学会本館



刀水書房

Tel.03-3261-6190 Fax.3261-2234
<http://www.tousuishobou.com>

新体系日本史

全18巻別巻2

①國家史

宮地正人／佐藤信／五味文彦／高埜利彦 編

古代から現代まで、各時代の国家の観念とその社会への浸透手段、国家諸機能とその制度的仕組み、官庁機構と政策決定過程などの視点から言及した初の通史。

576頁 4725円

②法社会史

③土地所有史	592頁	4725円
⑥都市社会史	560頁	4515円
⑪産業技術史	448頁	4200円
⑫流通経済史	514頁	4200円
⑯教育社会史	484頁	4515円
	552頁	4200円

2月刊行 各840円

佐藤信著

8 古代の官衙と社会

古代国家の地方役所である地方官衙は、諸国の民衆を支配して中央集権的な国家をつくる上で大きな役割を果たした。地方社会から、中央や貴族を中心とした古代国家像を見直す。地
武土の身辺に付き従い、単純労働に従事して日々の糧を得ていいに迫る。
た武家奉公人たちを手がかりに、近世都市の労働社会のありよう

45

武家奉公人と労働社会

森下徹著

日本の歴史研究の水準を示す、もっとも信頼できる本格的通史！

世界歴史大系 第2期刊行開始

第1回配本 **南アジア史 3 [南インド]** 辛島昇 編 好評発売中

従来、北を中心とした歴史の一部として扱われていた「南インド」を独立して、先史から近代まで詳述する。
A5判 上製箱入 484頁 6090円 以降3ヶ月毎刊行 *第2期パンフレットございます。

第2回配本 **南アジア史 1 [先史・古代]** 山崎元一／小西正捷 編 (07年4月刊行)

第3回配本 **南アジア史 2 [中世・近世]** 小谷汪之 編 (07年7月刊行)

第4回配本 **南アジア史 4 [近代・現代]** 長崎暢子 編 (07年10月刊行)

以降 スペイン史・アイルランド史・タイ史・ポーランド史・イタリア史・朝鮮史 順次刊行

第1期 既刊 平均550頁 税込5100円～6720円(分売可)

イギリス史 1 先史～中世 2 近世 3 近現代

アメリカ史 1 17世紀～1877年 2 1877～1992年

ロシア史 1 9世紀～17世紀 2 18世紀～19世紀 3 20世紀

フランス史 1 先史～15世紀 2 16世紀～19世紀なかば 3 19世紀なかば～現在

ドイツ史 1 先史～1648年 2 1648～1890年 3 1890年～現在

中国史 1 先史～後漢 2 三国～唐 3 五代～元 4 明～清 5 清末～現在

山川出版社

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-13-13 税込
電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp/>

歴史文化ライブラリー

全冊豪華トヨシ
各1冊400円
新装版

◆創業一五〇周年を記念し、1月より装帧を一新！

源義経

元本泰雄著 平家を壊す浦に滅ぼした英雄・源義経。源平争乱期最大の英雄はなぜ、誰のために戦ったのか？ 謎多く、魅力的なその生涯と失脚の真相に迫る。

●1月の新刊

平安京の一オイ

お米と食の近代史
に貴族の墓もしくは再現
●1月の新刊

お米と食の近代史

明治時代、米不見と闘つた人びとの姿は、「米通刺」の現代に何を伝えるのか。

●1月の新刊

黄金の島 ジパンング伝説

黄金の国幻想はなぜ生まれたのか。黄金に魅せられた人びとが幼いだ。伝説の謎に迫る。

●1月の新刊

家族の古代史

愛恋・結婚・子育て
お米がない！ 明治時代、米不見と闘つた人びとの姿は、「米通刺」の現代に何を伝えるのか。

●1月の新刊

聖徳太子と飛鳥仏教

日本古来の家族のかたちとは。妻の立場子どもの教育・経済的基盤などから具体的に探る。

●1月の新刊

王朝のみやび

江戸の町役人
役人制度の沿革と実態を解明する。1700年版・1月の新刊

『国史大辞典』完結から10年、まったく新しい『歴史辞典』誕生！

歴史考古学大辞典

【創業一五〇周年記念出版】

特別定価10,400円(税込) 07年1月31日(定価の100円)

小野正敏・佐藤信・諸野和己・田辺征夫編

「歴史考古学」は今日の歴史研究の主流となつた歴史考収集をはじめ、民俗・美術・建築など幅広い分野の

研究成績を盛り込んだ、新たなコンセプトの『歴史

辞典』。最新・重要な三七〇項目を多数の図表と

とともに詳説。便利な索引付。内容案内送呈。

四六倍判・上製・函入・三四四頁。●2月の新刊

戦争の日本史 全23巻 刊行中

各1冊400円 内容案内送呈

各1冊400円 内容案内送呈

壬申の乱

幕末維新の個性 全9巻 刊行中

各1冊400円 内容案内送呈

源平の争乱

身分的周縁と近世社会 全9巻 刊行中 各3,150円 内容案内送呈

武士の周縁に生きる

幕末維新の個性 全9巻 刊行中

各1冊400円 内容案内送呈

海と川に生きる

木戸孝允 共り、新たな個性に迫る

各1冊400円 内容案内送呈

高杉晋作と奇兵隊

シリーズ 近代美術のゆくえ

各1冊400円 内容案内送呈

美術のアイデンティティー

木戸孝允 松尾正人著 終り、新たな個性に迫る

各1冊400円 内容案内送呈

木戸孝允

高杉晋作と奇兵隊 共り、新たな個性に迫る

各1冊400円 内容案内送呈

幕末維新の個性

高杉晋作と奇兵隊 共り、新たな個性に迫る

各1冊400円 内容案内送呈

高杉晋作と奇兵隊

木戸孝允 松尾正人著 終り、新たな個性に迫る

各1冊400円 内容案内送呈

各1冊400円 内容案内送呈

吉川弘文館

最新版「新刊案内」送呈
〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目2番8号
電話03-3813-3544 FAX:03-3812-3544
<http://www.yoshikawa-k.co.jp/>

歴史書懇話会

会員社名簿

青木書店	175-0092 板橋区赤塚8-12-12(板橋営業所)〈担当者・吉川 清〉 TEL. 03-5997-4051 FAX. 03-5967-7691
明石書店	101-0021 千代田区外神田H6-9-5〈担当者・千葉陽介〉 TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
校倉書房	169-0051 新宿区西早稲田1-1-3〈担当者・石田 亘〉 TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
大月書店	113-0033 文京区本郷2-11-9〈担当者・大和定幸〉 TEL. 03-3813-4651 FAX. 03-3813-4656
学生社	123-0864 足立区荒浜3-27-14〈担当者・林 義則〉 TEL. 03-3857-3031 FAX. 03-3857-3037
柏書房	113-0021 文京区本駒込1-13-14〈担当者・竹内茂善〉 TEL. 03-3947-8251 FAX. 03-3947-8255
京都大学学術出版会	606-8305 京都市左京区吉田河原町15-9 京大会館内〈担当者・堤 紀子〉 TEL. 075-761-6182 FAX. 075-761-6190
思文閣出版	606-8203 京都市左京区田中閑田町2-7〈担当者・中江俊治〉 TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
東京大学出版会	113-8654 文京区本郷7-3-1(東大構内)〈担当者・角田光隆〉 TEL. 03-3811-8814 FAX. 03-3812-6958
東京堂出版	101-0051 千代田区神田神保町1-17〈担当者・馬場辰也〉 TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
刀水書房	101-0065 千代田区西神田2-4-1〈担当者・中村文江〉 TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
同成社	102-0072 千代田区飯田橋4-4-8〈担当者・吉田幸一〉 TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
塙書房	113-0033 文京区本郷6-8-16〈担当者・榎 裕典〉 TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
法藏館	600-8153 京都市下京区正面烏丸東入〈担当者・西村明高〉 TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
山川出版社	101-0047 千代田区内神田1-13-13〈担当者・西田 智〉 TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
吉川弘文館	113-0033 文京区本郷7-2-8〈担当者・横井真木雄〉 TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2007年2月19日発行 第169号

発行 歴史書懇話会

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内
(非売品)

取扱店